

科目名	哲学		
担当教員名	田子山 和歌子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

- 1) 科目の性格 哲学史(哲学の歴史)を自分で構築するユニークな授業です。
- 2) 科目の概要 西洋哲学史について書かれた複数の高校倫理の教科書を、2,3人のスモールグループで読みくらべ、それぞれの教科書でどのような理解が目指されているかを学びます。次に、哲学者自身の手による哲学的著作(テキスト)を実際に読み、教科書群で語られた内容と比較します。こうした作業から、どのような哲学史理解が得られるかをグループで話し合います。
- 3) 学修目標 哲学史の学習は、しばしば受動的なものとしてとらえがちです。しかし、哲学史の教科書を複数比較すると、同一事項に関しても、様々な記述がなされていることに気づかされます。こうした比較を通して、哲学史を客観的に見る練習をしたいと思います。また、教科書の比較をたたき台にすることで、一見難しいように思われる哲学者の書いた著作にも、興味を持って接することができます。できるだけ、哲学を身近に感じるようにできることが、この授業の目標です。

内容	
1	ガイダンス
2	実際に哲学の教科書を読んでみる。デカルト1
3	デカルト2
4	スピノザ、マルブランシュ、ライプニッツ1
5	スピノザ、マルブランシュ、ライプニッツ2
6	ギリシャ哲学1
7	ギリシャ哲学2
8	ギリシャ哲学3
9	キリスト教、ユダヤ教1
10	キリスト教、ユダヤ教2
11	キリスト教、ユダヤ教3
12	中世哲学 トマス・アクイナス、アウグスティヌス1
13	中世哲学 トマス・アクイナス、アウグスティヌス2
14	中世哲学 トマス・アクイナス、アウグスティヌス3
15	現代へ カント、ヘーゲル

評価
 平常点、最終期末試験から成績を評価する。平常点(授業への参加度)を50点、期末試験を50点、計100点として、評価を行う。授業の形式上、出席重視の授業なので、毎回出席してほしい。欠席が著しく目立つ場合は最終試験を受ける資格はないものと判断する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)
 毎回プリントを配布します。

科目名	論理学		
担当教員名	橋本 克己		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 科目の性格

本科目は「共通科目」に位置づけられている。

2 科目の概要

現代の我々は、膨大で多様な情報の適切な処理のため、その構造や意味、連関などを分析・解明して、それらが厳密な論理的表現形式へと置換し、そこから新たな情報を導出するといった能力が求められるが、その能力とは、言うまでもなく論理の力である。

本科目では、論理学の基本的な考え方を学び、人間の持つこの論理的思考の本当のあり方を正しく評価するとともに、経験的事実に関する論理計算を実際に行い論理的能力の向上をはかることを目的とする。

3 学修目標

本科目の学修目標は以下の3点である。 記号論理学の基礎を理解することができる。 文章命題を記号命題に変換することができる。 記号命題を用いて論題を解明することができる。

内容

論理学とは、数学的色彩の強いものであるという一般的な印象があり、難しいものと思われがちであるが、我々は実際には日々いろいろな種類の推論や論証を行っているのである。本授業では、知的ゲームとしての論理パズルを解いてゆき、そうした推論や論証の力を伸ばし、秩序立てて論理的に事物を考える習慣を身につけていく。

1. 真偽の探求

- 1回 記号の原則
- 2回 真理表
- 3回 命題と条件文
- 4回 記号による推論
- 5回 論理尺
- 6回 背理法
- 7回 ダイアグラム
- 8回 論理的等値
- 9回 論理法則

2. 存在と無

- 10回 ヴェン図の基本
- 11回 ヴェン図による論証

3. 個体と属性

- 12回 個体領域
- 13回 属性の検証
- 14回 限量式と個体領域

4. まとめ

評価

小テスト50：筆記試験50の比率で評価（100点満点）し、合計60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 内井惣七著 『いかにして推理するか、いかにして証明するか』 ミネルヴァ書房

【参考図書】 本学図書館の蔵書の中から、授業中に随時紹介する。

科目名	心理学		
担当教員名	加藤 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

【科目の性格】

人間生活学部の共通科目である。心理学をはじめて学ぶ人をターゲットに、心理学全般の基本的知見を概観し、心理学がどのような学問であるかについての理解を深める。

【科目の概要】

心理学史から感覚・知覚の心理学、記憶と思考、知能の構造と発達、学習の基礎過程、行動のメカニズム、感情・情緒、人格、対人関係、人間の成長と発達、カウンセリングなどについて取り上げる。

講義は、適宜ビデオ視聴などを取り入れる進行する予定である。

なお、授業中もしくは授業後に、トピックに関する意見や感想などの提出を求めることもある。

【学修目標】

講義を通して、人間の心理を理解するための基本的知識と理解の方法・枠組みを身につけ、さまざまな心理学領域を学ぶための土台を形成する。

内容

予定する講義内容は以下の通りである。

1	オリエンテーション～心はどこにあるのか？
2	見えないものが見えるのはなぜか？(知覚)
3	人は悲しいから泣くのか？(情動)
4	人は何に動かされるのか？(欲求・動機)
5	頭がよいとはどういうことか？(学習)
6	人はなぜ忘れるのか？(記憶)
7	その人らしさとは何か？(性格)
8	心の奥には何があるのか？(無意識)
9	人間の成長-子どもの心-(発達)
10	人間の成長-青年の心-(発達)
11	人間の成長-大人の心-(発達)
12	どうして人を好きなのか？(恋愛)
13	意見が合わないのはなぜか？(社会)
14	心理的援助(カウンセリング)とは何か？(臨床)
15	まとめ

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】長谷川勇一[ほか]著 『はじめて出会う心理学』 有斐閣アルマ 2000

梅本暁夫[ほか]著 『心理学・心のはたらきを知る』 サイエンス 1999

【参考図書】授業中に適宜紹介する。

科目名	音楽		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにすることが本講座のねらいです。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽(例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など)を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識します。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考えます。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察します。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1)「自分を取りまく音楽」について
- (2)「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3)「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界 -
- (4)合わせる楽しさの音楽について(コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5)自分の中にある音楽文化の認識
- (6)「日本のこどもの歌」の歴史について(童謡・小学校時代の歌)
- (7)「世界のこどもの歌」について
- (8)作曲について
- (9)編曲について
- (10)クラシック音楽について(背景文化との比較)
- (11)楽器について
- (12)オーケストラと指揮者について
- (13)ミュージカル音楽について - オペラからの歴史 -
- (14)ミュージカル音楽について - 場面と音楽の関係 -
- (15)まとめ

評価

毎時間提出のレポート(50%)、授業への参加度(50%)で、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	音楽		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにすることが本講座のねらいです。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽(例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など)を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識します。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考えます。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察します。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1)「自分を取りまく音楽」について
- (2)「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3)「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界 -
- (4)合わせる楽しさの音楽について(コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5)自分の中にある音楽文化の認識
- (6)「日本のこどもの歌」の歴史について(童謡・小学校時代の歌)
- (7)「世界のこどもの歌」について
- (8)作曲について
- (9)編曲について
- (10)クラシック音楽について(背景文化との比較)
- (11)楽器について
- (12)オーケストラと指揮者について
- (13)ミュージカル音楽について - オペラからの歴史 -
- (14)ミュージカル音楽について - 場面と音楽の関係 -
- (15)まとめ

評価

毎時間提出のレポート(50%)、授業への参加度(50%)で、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	美術		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか?を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	美術		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

科目の概要

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

学修目標

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか?を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点

15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	国語表現論		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では日本語に限らず、一般的な「言葉による表現」について考察します。

私たちは時間の流れの中で生きて、やがて消えていく弱い存在です。それゆえ言葉を残すことで、時間の無常さに抗ってきました。講義では、言葉と命の重さに着目しながら、忙しい時間の流れの中で自分を見失わないようにするために、言葉としっかり付き合っていくことを学んでいきます。授業は二部に分けて行います。前半は歴史や社会の流れに抗して残された言葉に関する内容。後半は情報化社会のスピードと文学の関係について論じます。

時代や社会の様子について理解を深め、自分なりに言葉との付き合い方に関する考えを持つようになることを、学修目標とします。

内容

第一部：歴史と文学

01限界芸術論

02言葉が受肉されるとき

03歴史を編む意志

04嵐の中で死者と語らう

05アフマートワのレクイエム

06或る長距離走者の死

07文学の毒

第二部：都市化と文学

08ペテルブルグ 1 8 6 5

09東京 1 8 8 7

10《小説》とは何か

11第一次世界大戦後の表現

12情報化社会と文学

13読書と時間

14オオカミの歌

15総括

評価

毎回授業時のリアクションペーパー(50%)、学期末レポート(50%)、以上の合計60%以上をもって合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は特に指定しません。毎回の授業時にプリントを配布します。

科目名	現代文化論		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

今日の日本文化は、従来の「和」の文化(主に近世日本の文化)と西洋的文化(明治期、そして戦後に受容・変容された諸外国の文化)の狭間において、新しい“近代性”を創ろうとしているのであろう。さまざまな分野で、“新・和洋折衷”と呼べる姿勢がみられるようになったが、“自我の目覚め”としての“近代性”は必ずしも西洋文化側にあるのではなく、近世日本の文化においても斬新な視点があり、そこにこそ現代日本の重要な“文化的資源”が潜んでいると考えられるのである。そんな“新・和洋折衷”の可能性を、フランス人の日本学者である担当教員と共に追究してゆく。

内容

エッセイ「マブソン青眼句日記」(角川書店刊行『一茶とワイン』所収)に基づいて、授業ごとに新しい問題を提起し、他の論文や記事を配り、テーマについて考察してゆく。

1: 序説、「余情的文化」と「抒情的文化」の相違について・「連句的文化」としての「日本」(海外の日本文化論の視点から) 2: 近代性とは何か?日本における「夢」と「笑い」の歴史(ベルクソン理論) 3: 身分制度と男女権利の歴史(日本とヨーロッパの比較) 4: ジェンダー論・フランスにおけるフェミニズムの歴史(G・サンド評伝を手掛りに) 5: 二十世紀における文学のグローバル化再考(P・クローデルと日本を中心に) 6: 言語の根源にあるもの(日本語の音韻的な特徴の再認識)・日本語に導かれた世界観(日本文化における「音」について) 7: 日本文化におけるアニミズムの感性と現代におけるエコロジーの問題 8: 日本文化における「香・匂」(フランスとの比較) 9: 日本文化における時間意識(近代西洋と中世アラブ文化圏との比較) 10: 「エスプリ」と「笑い」の違いについて 11・12: 英語文化圏とラテン系文化圏の基本的な相違について・日本の位置付け(「美」のカノン化、「グローバル」と「ローカル」の関わり方など) 13・14: 日本と西欧の比較芸術論(詩歌、葡萄酒、その他) 15: まとめ

評価

扱った授業内容に基づくレポート(小論文)を課す。テーマの扱い方、構成(起承転結、論理性)、独創性を総合的に評価する。合格は100点満点のうち60点以上とする。出席は3分の2を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】マブソン青眼著『一茶とワイン ふらんす流俳諧の楽しみ』(角川書店・2006)

【参考図書】マブソン青眼著『江戸のエコロジスト一茶』(角川書店・2010)

マブソン・ローラン著『詩としての俳諧・俳諧としての詩』(永田書房・2005)

その他、必要に応じて授業で紹介する。

科目名	現代文化論		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

私たちの生きている世界をどう「解釈」するのかということに観点を当てて授業をおこなっていきます。いつの時代でも人々は常にこのように思い、あれこれ考えてきました。何しろ、「バベルの塔が崩れてしまい、私たち人間界の言葉や住む場所はみな散り散りになってしまったのだから」「けれど、神さまは私たちに世界の秘密を解く鍵を、何か印として残して行って下さったに違いない」

このように提起された、ミッシェル・フーコーの書、「言葉と物」を通して、中世ヨーロッパから現代までの知識や学問の成り立ち、文化の歴史の跡を辿ります。フーコーによると、学問でも思想でも流れは進歩を表す垂直線でつながったものではなく、不連続だということです。授業では、フーコーの「混在郷」の考えを枠組みにして、現代社会や文化の中で密かに、けれど形を変えて光を放っている遠い昔の習慣や、異郷の考えの足跡をセルバンテスの作品「ドンキホーテ」を通して辿っていきます。また、宮崎駿の「もののけ姫」の鑑賞を通して日本の古代、中世の歴史や神話の意味と、とりわけ環境問題について考えていきます。

内容

1. 冒険と魔法の世界 「もののけ姫」を見ながら、その神話的意味を探り、環境問題を考える
2. 世界と記号 記号学からの観点：「ドン・キホーテ」をミッシェル・フーコーの著作「言葉と物」を参考に解説していきます。
3. 現代社会と精神分析

1	ヨーロッパの歴史 ミッシェル・フーコーの言葉と物 バベルの塔(旧約聖書)
2	ヨーロッパの中世 デュビュのヨーロッパの中世 カテドラルについて ゴフの中世とは何か
3	日本の歴史 古事記の中から 中世 鍛冶の歴史 たたら場
4	宮崎駿 もののけ姫 日本書紀
5	宮崎駿 もののけ姫 日本書紀 製鉄の歴史と環境問題
6	ヨーロッパのルネッサンスと近代 「鍛冶師と錬金術師」エリアーデ
7	ミッシェル・フーコーの混在郷の考え方とセルバンテスのドンキホーテ
8	ドンキホーテと現代
9	精神分析について 意識と無意識の世界 S・フロイト、M・クライン、D・W・ウィニコット
10	精神分析について 夢の解釈 アイデンティティと男性性女性性の問題
11	ボヘミアの醜聞 アイデンティティと仮装について
12	精神分析について ジャック・ラカンのセミネール8 転移と愛の問題
13	ジャック・ラカン プラトンの饗宴とソクラテスの無知の知・ディオチマの神話
14	ドナルド・W・ウィニコットの精神分析について
15	まとめ

評価

小テスト15~20% + レポート(または口頭発表) 80~85%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書はなし。参考文献のリストは授業の最初に配布 心理学、哲学、言語学からの用語は授業で説明。

科目名	文化人類学		
担当教員名	井口 欣也		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通教育科目。

科目の概要

文化人類学は、人類の多様な文化と社会の具体的な事例を材料として人間について考察する学問である。この講義では、文化人類学の基本的な視点や考え方について理解することを目指す。

学修目標

- ・文化人類学の視点から具体的な事例を検討することによって、文化と社会の多様性を理解する。
- ・異文化や他者について深く理解するために、文化人類学の専門的な概念や理論を習得する。
- ・上記のことを通じて、自分の属する文化と社会についての理解を深める。

内容

1	ガイダンス：講義の概要と目的等についての説明
2	文化人類学と「文化」 - 文化人類学は「文化」をどのようにとらえるのか？
3	文化人類学と文化相対主義：文化人類学の基本となる「文化」のみかたとはどのようなものか？
4	文化人類学とフィールドワーク：文化人類学を特徴づける方法とはどのようなものか？
5	父親と母親：「親子の関係」は自然で普遍的なものか？
6	大人と子どもの境界：人は大人に「成長」するのか？「変身」するのか？
7	女と男の謎：人はどのようにして女（または男）になるのか？
8	結婚とは何か：普遍性と多様性をあわせもつ複雑な制度のもつ意味は何か？
9	歴史とは何か：ケネディ大統領は本当にアボリジニに会いに来たのか？
10	交換と社会：人間は、何のために、どのように交換するのか？
11	交換と社会：サモアとトロブリアンド諸島の事例研究
12	交換と社会：「贈り物」と「お返し」がもっている威力とは？
13	文明の探求と文化人類学：アンデスの神殿発掘と黄金の墓
14	文明の探求と文化人類学：文化遺産と社会開発・国際協力 - 現代によみがえった神殿の話 -
15	講義のまとめ - 文化人類学の知と方法をどのように活かすべきか？

評価

レポートを5割、筆記試験を5割として100点満点で評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は指定しません。講義の理解を深めたり発展的な勉強・研究をするための本は、毎回授業で配布するプリントの中で紹介します。

科目名	日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第1回：憲法を学ぶにあたって
- 第2回：憲法の成立過程
- 第3回：憲法に結実している思想、基本的人権の構造と展開
- 第4回：個人としての尊重、幸福追求権、自己決定権
- 第5回：人間らしく生きる権利、生存権、教育を受ける権利
- 第6回：健康権、環境権
- 第7回：政治と憲法（国民主権、象徴天皇制、選挙）
- 第8回：政治と憲法（国会、内閣、地方自治）
- 第9回：平和保障と憲法（憲法と日米安全保障条約）
- 第10回：平和保障と憲法（グローバリゼーションと国際貢献の在り方）
- 第11回：裁判と憲法（裁判を受ける権利）
- 第12回：裁判と憲法（違憲立法審査権）
- 第13回：憲法改正論の論点整理（現状と課題）
- 第14回：主権者教育としての憲法教育の意味
- 第15回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 【教科書】伊藤真『伊藤真の日本一わかりやすい憲法入門』中経出版
- 【参考書】三省堂『新六法 2012年版』

科目名	日本国憲法		
担当教員名	内野 伸之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

憲法は国家の法体系の基礎となる法規で、国の権力構造や国民の権利・義務を左右する法であるので、この国で暮らす全ての人にとってその内容を知ることは必要なことと思われる。

この授業では日本国憲法の構造とそれを支える基本原理を明らかにし、その原理の具体化である各規定の意義を考える。その上で憲法が、われわれの日常生活のなかで生起する諸問題にどのように作用しているのかを知るために、判例などを参照してその実像を明らかにする。

学習目標としては、(1)基本原理を理解する、(2)基本原理と各条文との関係を理解する、(3)憲法に対する考え方は一つではなく、いろいろな考え方があることを理解する、(4)判例の果たす役割を理解する。

内容

1	憲法の構造(前文、人権、統治機構)
2	人権と公共の福祉
3	包括的人権 (1)プライバシー権
4	同 上 (2)肖像権
5	同 上 (3)環境権
6	平等権 (1)平等思想の展開
7	同 上 (2)日本国憲法における平等原則
8	受益権
9	人身の自由
10	思想良心の自由と憲法上の位置づけ
11	信教の自由 (1)信仰の自由
12	同 上 (2)政教分離
13	表現の自由
14	社会権とその種類
15	まとめ

評価

前半終了時の小レポート(20%)と最終の筆記試験(80%)で評価、60点以上合格

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用せず

【推薦書】芦部信喜(高橋和之・補訂)『憲法(第4版)』岩波書店

小嶋和司・大石 真『憲法概観(第6版)』有斐閣

齊藤静敬『憲法要説』成文堂

科目名	日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 。 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 。 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第1回：憲法を学ぶにあたって
- 第2回：憲法の成立過程
- 第3回：憲法に結実している思想、基本的人権の構造と展開
- 第4回：個人としての尊重、幸福追求権、自己決定権
- 第5回：人間らしく生きる権利、生存権、教育を受ける権利
- 第6回：健康権、環境権
- 第7回：政治と憲法（国民主権、象徴天皇制、選挙）
- 第8回：政治と憲法（国会、内閣、地方自治）
- 第9回：平和保障と憲法（憲法と日米安全保障条約）
- 第10回：平和保障と憲法（グローバリゼーションと国際貢献の在り方）
- 第11回：裁判と憲法（裁判を受ける権利）
- 第12回：裁判と憲法（違憲立法審査権）
- 第13回：憲法改正論の論点整理（現状と課題）
- 第14回：主権者教育としての憲法教育の意味
- 第15回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 【教科書】伊藤真『伊藤真の日本一わかりやすい憲法入門』中経出版
- 【参考書】三省堂『新六法 2012年版』

科目名	日本国憲法		
担当教員名	内野 伸之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

憲法は国家の法体系の基礎となる法規で、国の権力構造や国民の権利・義務を左右する法であるので、この国で暮らす全ての人にとってその内容を知ることは必要なことと思われる。

この授業では日本国憲法の構造とそれを支える基本原理を明らかにし、その原理の具体化である各規定の意義を考える。その上で憲法が、われわれの日常生活のなかで生起する諸問題にどのように作用しているのかを知るために、判例などを参照してその実像を明らかにする。

学習目標としては、(1)基本原理を理解する、(2)基本原理と各条文との関係を理解する、(3)憲法に対する考え方は一つではなく、いろいろな考え方があることを理解する、(4)判例の果たす役割を理解する。

内容

1	憲法の構造(前文、人権、統治機構)
2	人権と公共の福祉
3	包括的人権 (1)プライバシー権
4	同 上 (2)肖像権
5	同 上 (3)環境権
6	平等権 (1)平等思想の展開
7	同 上 (2)日本国憲法における平等原則
8	受益権
9	人身の自由
10	思想良心の自由と憲法上の位置づけ
11	信教の自由 (1)信仰の自由
12	同 上 (2)政経分離
13	表現の自由
14	社会権とその種類
15	まとめ

評価

前半終了時の小レポート(20%)と最終の筆記試験(80%)で評価、60点以上合格

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用せず

【推薦書】芦部信喜(高橋和之・補訂) 『憲法(第4版)』岩波書店

小嶋和司・大石 真 『憲法概観(第6版)』有斐閣

齊藤静敬 『憲法要説』成文堂

科目名	法律学基礎		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

法学の入門的な位置付けとなります。

科目の概要：

社会に生きる人は、日常、意識するしないを問わず、国民として、家族の一員として、個人として、また消費者として様々な立場で法と関わっています。この「法」とは一体どのようなものなのでしょうか。また、法的なトラブルに遭遇しないためには法律を知る必要があるという一方、法的なトラブルに遭遇してしまったときにはどうすればよいかという問題も生じます。そのために、法をめぐり、どのような法律や制度が存在するのかについて学びます。また主要な法律を概観します。

科目の目的：

法学入門として基礎的な知識の理解を図るとともに、現代社会に特徴的な法的問題への理解を深めることを目的とします。

内容

1	法とは何か	
2	法曹	法律家の種類と仕事
3	法曹	法曹養成制度
4	法の種類	
5	紛争解決と法	裁判制度・代替的紛争解決(ADR)
6	紛争解決と法	裁判員制度の現状と課題
7	国家と法：	憲法
8	日常生活と契約：	民法(契約法)
9	日常生活とアクシデント：	民法、消費者法ほか
10	家族関係と法：	民法(家族法)
11	労働と法：	労働法
12	企業と法：	会社法
13	現代社会と法	
14	国際社会と法	
15	総括	

評価

レポート等提出物・授業態度(40%)・ペーパーテスト(60%)を総合して評価します。100点満点中60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書・テキスト】

『法の世界へ[第4版補訂]』 池田真朗・犬伏由子他著 (有斐閣アルマ)

『デイリー六法』（三省堂）

科目名	社会学基礎		
担当教員名	斉川 富夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

- (1) 社会学の基礎的概念を使って社会の諸問題をどのように把握・説明できるのか、少しでも実感的に理解してもらう。
- (2) 現代社会の様々な様相とその中に生きる人びとが直面している諸問題、特に家族や地域社会のあり方と変化についての基礎的理解をめざす。

内容

1	社会的行為
2	欲求と価値
3	家族の分類と核家族の形成
4	現代家族の家族意識
5	産業化と家族の変貌
6	現代社会と家族機能の衰退
7	近代企業の形成と組織社会
8	専門職と職業倫理
9	都市化と地域の変貌
10	近代化と啓蒙思想
11	自由な欲望(私益)追求の社会—スペンサーの社会学
12	啓蒙主義の衰退と功利主義の広がり
13	スペンサー批判の高まり
14	社会主義と福祉国家
15	現代社会の課題—福祉国家の意義と課題

評価

- ・試験に70%、授業態度(授業に対する意欲など)に30%を配点。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 第一に 森岡清美・望月嵩『新しい家族社会学』培風館をテキストとして挙げる。
- その他、随時参考文献を授業の中で紹介する。

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	込江 雅彦、狩野 浩二、廣坂 多美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、学生の皆さんの自主的な学習態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいたいと思っています。平成23(2011)年度入学生から開講される共通科目【十文字学】の中の、「新座から学ぶ」と同時に開講します。

新座市に住んでいらっしゃる皆さんをゲストとしてお招きし、お話を伺う前半と、受講生同士がグループを作って、プロジェクト研究をする後半とで構成します。後半は、グループでのプロジェクト研究の成果を発表する機会をつくります。

受講生同士が人間的な交流を深めること、新座について疑問に思ったことを課題として、グループごとに研究を深め、発表すること、学生としての研究的な態度を身につけることなどが目標です。

内容

平成23(2011)年度入学生用【共通教育】[十文字学]「新座から学ぶ」と同時に開講します。

大学が立地する埼玉県新座市を教材とし、プロジェクト研究を行います。

講義の前半部分では、新座市内でご活躍になっている方々に来ていただき、さまざまな角度からお話を伺います。

来ていただくゲストの方については、講義中にお話しします。

これまで来てくださった方は、次のような皆さんです。

新座市内で農業に従事されている女性。新座の畑作を中心に。

新座市教育委員会学芸員。主として新座の歴史、文化について話していただきました。

新座市商工会の事務局長。新座の商工業について。

新座市町内会長。新座の町づくり、市民独自の活動について。

新座子育てネットワーク代表。新座の子育て支援について。

新座の神楽。神楽の伝承について。

中盤からは、グループごとに新座についての疑問点、研究課題を決めて活動します。

4名程度のグループを無作為に作って、活動します。

後半では、グループごとのプロジェクト研究結果の発表会を行います。

グループ内のメンバーで協力し、新座市に対しての提言をまとめてもらいます。

学生の皆さんが、新鮮な目で新座市を眺め、課題を発見し、その解決方法を提案します。

発表会では、前半部分でゲストとしてきていただいた方にも参加していただく予定です。

みなさんは、新座を覗き窓にして、日本や世界、宇宙へとひろがる課題を発見し、研究することになります。

仲間とともに楽しい勉強空間を創り上げましょう。

評価

グループごとの取り組み(2割)や毎回提出してもらったミニレポート(2割)、最終発表の内容(6割)を総合して評価

します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	込江 雅彦、狩野 浩二、廣坂 多美子、高橋 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

後期の授業では、サツマイモプロジェクトを行います。サツマイモの収穫から、商品開発、マーケティング、販売等々をこの科目の参加者で取り組んでいきます。

学修目標

自分たちでテーマを決め、インタビュー、アンケートなどにより結果をプレゼンテーションする能力を身につけることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 1
3	ゲスト講師による講義 2
4	ゲスト講師による講義 3
5	ゲスト講師による講義 4
6	ゲスト講師による講義 5
7	ゲスト講師による講義 6
8	グループによるテーマ決め
9	グループによるテーマ内容の検討
10	中間発表
11	グループによる発表資料作成 1
12	グループによる発表資料作成 2
13	グループによる発表資料作成 3
14	最終プレゼンテーション 1
15	最終プレゼンテーション 2

評価

毎回の課題（20％）、最終プレゼンテーション（80％）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	生物学		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

生き物が「生きている」とはどういうことなのかを、虫を半日、動物を1日観察し続けることで、生き物から体感する。それを通じてヒトはどのように生きているのか、どのように生きるのが良いのかを体感しながら考える。

1. これまでの体験から、真夏の野外観察はハードであり、途中リタイアした者もいる。厳しさを覚悟して体調を整えておくこと。

2. 初日、2日目、3日目と内容を積み重ねていくので、1日でも休むと授業は成り立たない。集中講義なので、単位を取る人は3日間を体験的に楽しみながら、頑張してほしい。

科目の概要

班でキャンパスの原っぱや雑木林で、決めた昆虫を観察しながら「虫の気持ち」を考えることで、虫の生き様を体感する。同様に動物園でも決まった動物を見続けることで、ヒトとの違いや共通点を動物から学ぶ。内容を班でまとめ発表し、質疑応答を行う。

学修目標

1. 生き物が生きているとはどのようなことかを、体験的に生き物から学ぶ。これが中心。他には
2. 班での考察やディスカッション、質疑応答をする中で、答えが一つとは限らないことを学ぶ。
3. 自分たちが伝えたいことをどのように表現することで相手に伝わるのかを体験的に学ぶ。

内容

1	1日目：班でキャンパス内の原っぱ・雑木林で観察する虫を決める
2	半日以上観察を続けながら「虫の気持ち」を考えて行動を解釈する
3	班で虫の行動の意味を話し合打とともに、必要に応じて簡単な実験も行う
4	観察内容の発表と質疑応答
5	観察内容の発表と質疑応答
6	2にちめ：動物園で班による決まった種や個体の行動観察
7	動物園で班による決まった種や個体の行動観察
8	動物園で班による決まった種や個体の行動観察
9	動物園で班による決まった種や個体の行動観察
10	動物園で班による決まった種や個体の行動観察 と動物解説員からのアドバイス
11	3日目：観察内容の考察
12	観察内容の考察
13	プレゼンテーションの準備
14	発表
15	発表 とまとめ

評価

動物園での観察を中心として、3日間の活動のレポートをもとに評価する。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない。適宜プリントを配布。

【参考図書】・樹液をめぐる昆虫たち ・飼育係が見た動物のヒミツ51
・飼育係がガイドする動物園 今日も動物園日和

科目名	生物学		
担当教員名	二宮 穣		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は自然科学系の一般教養的な性格の科目で、生命現象や生物に関する理解を必要とするような他の科目と関連が深い。

科目の概要

生命現象や生物と関係のある問題に対して、的確に考え意思決定ができるように、分子・細胞といったマイクロなレベルの生命現象から、生物の集団さらには生態系といったマクロなレベルで生じる現象まで、広く扱う。

学修目標

1. 生命現象を、分子レベルで理解できる。
2. 生物の集団レベルで生じる現象を理解できる。
3. それらの理解に基づいて、具体的な生物を見ることができる。
4. それらの理解に基づいて、身近な問題を考えることができる。

内容

1	地球にはどんな生物がいるか 生物の分類と系統
2	地球にはどんな生物がいるか 動物および植物について
3	地球にはどんな生物がいるか 菌類およびその他について
4	細胞 細胞の構造と機能および細胞進化
5	細胞 細胞の生と死
6	遺伝子 遺伝子の本体（1）DNAの構造
7	遺伝子 遺伝子の本体（2）DNAの機能
8	遺伝子 遺伝子の発現とその調節
9	発生 卵から動物の体ができるまで
10	発生 発生と遺伝子
11	進化
12	生態 個体群の構造と動態
13	生態 バイオームと生態系
14	生物多様性とその保全
15	まとめ

評価

授業の3分の2以上出席した学生を評価の対象とする。身近な生物に関するレポート（30点）と試験（70点）により

評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない。適宜プリントを配布。

【参考図書】教室で紹介する。

科目名	化学		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科学技術は人の生活を豊かにし、多くの社会問題を解決してきた。現在の豊かな生活を維持するためには、科学の知識や教養が必要である。しかし先進国では科学離れが進み、逆に途上国で意識が高まっている。科学のなかで特に化学は理解し難いとして敬遠されがちであり、日本でも次世代の母親となる女子の科学離れが著しい。ここでは化学が果たした役割とその可能性を知り、化学の重要性を理解し、興味をもつことを目標にして講義する。さらに化学記号が読め、化学反応まで理解できることが望ましい。

内容

- | | | |
|--------|-------------|------------|
| 1. 1章 | 科学教育の重要性 | |
| 2. 2章 | 身近な化学物質 | 無機化合物の取り扱い |
| 3. 2章 | 身近な化学物質 | 有機化合物の性質 |
| 4. 3章 | 化学結合 | 原子の構造、化学結合 |
| 5. 3章 | 化学結合 | 有機化合物の構造 |
| 6. 3章 | 化学結合 | 立体化学 |
| 7. 4章 | 化学物質の量と濃度 | |
| 8. 4章 | 化学物質の量と濃度 | 計算問題 |
| 9. 5章 | 物質の分離・分析法 | 抽出 |
| 10. 5章 | 物質の分離・分析法 | クロマトグラフィー |
| 11. 6章 | 生命を制御する化学物質 | 遺伝子と酵素 |
| 12. 6章 | 生命を制御する化学物質 | 遺伝子の化学 |
| 13. 6章 | 生命を制御する化学物質 | 生物の寿命 |
| 14. 7章 | 化学物質の安全性評価 | 化学物質の毒性 |
| 15. 7章 | 化学物質の安全性評価 | 化学物質としての食物 |

評価

単元毎のレポートまたは筆記試験による。

60%以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

使用しない。必要に応じてプリントを配布する

科目名	宇宙科学		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目のひとつで、この地球や宇宙がどのようなものから成り立っているのかを学ぶ。自然を理解する姿勢と、科学的な教養を身に付けて欲しいと考えている。

科目の概要

現在この世界を形作っているさまざまな元素は、宇宙の進化発展と深くかかわっている。この講義では、宇宙のはじまりから現在に至る間にどのように元素が生まれてきたのかについて学ぶ。またこの世界を形作っている基本粒子について学ぶ。

学修目標

1. 宇宙の始まりについて理解する。
2. この世界がどのような要素から構成されているのかを理解する。
3. 宇宙の歴史の中でどのように元素が生まれてきたかを理解する。

内容

1	宇宙と地球について
2	ビッグバンと物質の起源
3	元素説
4	原子核と電子
5	宇宙初期での元素合成
6	銀河と星のはじまり
7	太陽の光るしくみと原子力
8	光の正体
9	小さい星の最期と元素の合成
10	重い星の最期と元素の合成
11	中性子と中性微子
12	宇宙の中での分子の合成
13	星の誕生と地球
14	まとめ-その1
15	まとめ-その2

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】使用しない

【参考図書】加藤万里子「新・100億年を翔ける宇宙 ビックバンから生命の誕生まで」恒星社厚生閣

科目名	人間工学		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 情報機器に限定せず、日常のあらゆる道具の使いやすさ、わかりやすさを対象にする。心理学では主に人間を対象にするが、人間工学では、道具と人間の両方を視野に入れる。

科目の概要 情報社会が発展すればするほど、情報機器をはじめとする、道具が複雑になってくる。道具の使いやすさ、わかりやすさは、重要な問題になってくる。道具を使いやすく、わかりやすくするためには、道具中心の考え方から、人間中心の考え方に変える必要がある。まず、その考えを理解し、道具を使うさいの認知過程について考察する。

学修目標

具体的な道具を人間の認知過程の観点から考察し、道具を使いやすく、わかりやすくする提案を自らできるようになることを目標とする。

内容

1. オリエンテーション
2. 情報の部分性 なぜ、クイズは難しいか? 情報の部分性の概念で説明することを試みる。
3. 言語 「そばでお願いします」といったときの、「そば」は、「側」なのか、「蕎麦」なのか、人間は迷うのか、直ぐにわかるのか、考察する。
4. 思考 コインを投げ続けたときに、表表表表と続くと、次は裏が出ると考えてしまいがちな現象について、考察する。
5. 意思決定 効用最大化原理が成り立たない場合について、考察する。
6. 記憶 「ベートーベンの自宅の電話番号は?」と質問されて、すぐに「知らない」と答えることができる。この現象について、考察する。
7. 情報検索 大量の情報の中から情報を探す過程について、考察する。
8. 視覚 視覚について、デモンストレーションを交えながら、考察する。手書き文字認識システムなど、工学的な視覚へのアプローチについても、考察する。
9. 聴覚 聴覚について、デモンストレーションを交えながら、考察する。音声認識システムなど、工学的な聴覚へのアプローチについても、考察する。
10. 認知過程へのさまざまなアプローチ 認知過程へのさまざまなアプローチについて、数学、工学、生理学などのアプローチを紹介する。
11. 文房具の使いやすさ、わかりやすさの考察
12. 建築物の使いやすさ、わかりやすさの考察
13. 交通システムの使いやすさ、わかりやすさの考察
14. 情報システムの使いやすさ、わかりやすさの考察
15. まとめ

評価

毎回提出してもらったレポート、150点満点(15回×10点満点)で、90点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず、プリント配布。

科目名	運動と健康		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

健康に関する知識を覚えるだけでなく、体育実技科目の「人間と運動」と連動しながら、知識と実践との双方向から健康について考えを深める。
また本科目は、健康運動実践指導者の必修科目でもある。

科目の概要

毎週1つのトピックについて、実習を交えながら講義を進める。
毎回、授業後に短いエッセイの提出を求める。
次の授業では優れたエッセイを紹介し、復習と更なる学びの材料とする。

学修目標

体育と食育との関わりの中から健康について考えを深める。
健康は自らの行動や心がけで維持・向上できる部分もあるが、社会環境や人間関係などの影響も受ける。運動を中心に、健康に関わる様々な要素を解説しながら、身体についての理解を深め、より柔軟な健康づくりを考える素地を作りたい。

内容

予定する講義内容は以下の通りである。

- 1.健康とは何か：健康チェックリストの自作と評価。構成概念としての健康
- 2.身体の構造と進化：二足歩行の進化史。運動するためにデザインされた人体構造
- 3.骨と筋肉の基礎知識：骨の代謝と骨粗鬆症，筋肉の分類
- 4.脳構造と脳機能の基礎知識：脳の階層構造と各部位の協調。感覚運動系の予測システムと遠心コピー
- 5.有酸素性運動の理論1：有酸素性運動の定義とエネルギー供給。最大酸素摂取量と無酸素性作業閾値
- 6.酸素性運動の理論2：最大酸素摂取量(直接法と間接法)と無酸素性作業閾値の判定
- 7.有酸素性運動の理論3：運動強度と[心拍出量・心拍数・肺換気量・呼吸数]との関係
- 8.有酸素性運動の理論4：トレーニングの効果と日常生活への影響
- 9.健康づくりと運動プログラム(トレーニングの基礎)：有酸素運動と無酸素運動の違い。有酸素運動の効果
- 10.健康づくりと運動プログラム(プログラム作成の原則)：過負荷と超回復。漸増負荷。強度と時間，頻度
- 11.健康づくりと運動プログラム(運動によるエネルギー消費)：運動強度の指標群，METSによる消費カロリー計算
- 12.健康づくりと運動プログラム(運動処方の原理)：心拍数の意味と利用法。ウォーミングアップとクーリングダウン
- 13.健康格差と少子高齢化：健康の社会的要因(生物・心理・社会環境)。人口減少の実態。死生観の国際比較
- 14.ライフステージごとの健康：働く女性の実情。21世紀成年者縦断調査の概略。子どもと高齢者の健康
- 15.総復習：運動習慣と食習慣から健康づくりを考える

評価

毎回の講義後に簡単なエッセイを課す。エッセイの評価を35%、筆記試験を65%として合計で60%以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】

教養としての身体運動・健康科学(2009)。東京大学身体運動科学研究室編。東京大学出版会。

他の推薦図書は授業の中で、随時紹介する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり（体組成）、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体（自分のからだを知る！）
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動（運動のメカニズム）
8	8. 私たちのからだと運動（運動の種類と方法）
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題（心とからだ）
14	14. 現代社会が抱える健康問題（大人と子ども）
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート（30点）と通常の授業態度（10点）、ペーパーテスト（60点）により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり(体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体(自分のからだを知る!)
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動(運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動(運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題(心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題(大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート(30点)と通常の授業態度(10点)、ペーパーテスト(60点)により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり（体組成）、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体（自分のからだを知る！）
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動（運動のメカニズム）
8	8. 私たちのからだと運動（運動の種類と方法）
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題（心とからだ）
14	14. 現代社会が抱える健康問題（大人と子ども）
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート（30点）と通常の授業態度（10点）、ペーパーテスト（60点）により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり(体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体(自分のからだを知る!)
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動(運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動(運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題(心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題(大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート(30点)と通常の授業態度(10点)、ペーパーテスト(60点)により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	シーズンスポーツ		
担当教員名	山本 悟、平田 智秋、坪倉 紀代子、鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。

科目の概要

本学湯の丸山荘において、スキーもしくはスノーボードの実習を行う。

学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

内容

実習を通じて、以下の技能を体得する；

スキー初級

雪や用具になれる：スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行
初歩的な滑降：直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ：斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン
リズムとバランス感覚を学ぶ：シュテム・ターンなど

スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する：パラレル・ステップターン
制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める：制限滑降、深雪滑降

スノーボード初級

装備の着脱、転び方と起き方、スケーティング
リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし(かかと、つま先の両側で)

スノーボード中級

Jターン(かかと、つま先の両方で)。ノーズドロップ
ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン，大回り和小回り

評価

オリエンテーションへの参加と，実習における技能習得や生活態度を総合して評価し，60%以上の評価を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】オリエンテーションで紹介し、推薦する。

（備考）

- ・実施時期：平成25年2月11日(月)～14日(木) 3泊4日
- ・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘
- ・実習参加費（予定）：30,000円（宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、レンタル代等）
～ウエアのレンタルは無いので、各自で準備が必要
- ・履修登録前にオリエンテーションを開くので、受講希望者は必ず参加すること。
- ・履修人数を30名程度に制限する予定である。

科目名	アメリカ文化研究		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	幼稚園教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は諸外国(アメリカ、カナダ、イギリス等)の歴史、言語、文化の研究を通して異文化に触れ、より深く理解し、留学や研修で必要かつ十分な理解を得ようとするものです。とりわけそのなかでも、アメリカの国家としての成立の過程で、イギリス、カナダとどのように影響しあったかが重要となる。言語や文化、民族、大衆文化にいたるまであらゆるところに見られる類似点と相違点を考察していく。

内容

アメリカ文化を多面的に捉えます。

1. 導入
2. アメリカの歴史：背景
3. アメリカの歴史：人物
4. アメリカの歴史：他の国との関係
5. アメリカの言語：歴史
6. アメリカの言語：変化
7. アメリカの言語：他の言語との関係
8. アメリカの文化：建築や芸術
9. アメリカの文化：文学
10. アメリカの文化：他の文化との関係
11. アメリカの地理：背景
12. アメリカの経済
13. アメリカと国際社会との関係
14. アメリカのまとめ 1
15. アメリカのまとめ 2

評価

平常点(30%)、リアクションペーパー(20%)、レポート(50%)による。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業開始時に説明：プリント

科目名	イギリス文化研究		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	幼稚園教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目の選択科目で、夏期休暇中の集中講義として開講されます。

イギリスの提携校イースト・アングリア大学(The University of East Anglia)で約2週間の英語研修を受講するとともに、一家庭一名のホームステイによって、イギリスの生活と文化をじかに体験します。

現地到着時に行われるプレイスメントテストの結果により、各自の習熟度にあったクラスで、本学以外の様々な国の学生とともに双方向の授業に参加し、英語コミュニケーション能力を伸ばします。また、ステイ先の人々と英語でコミュニケーションをとらなければならない状況に身を置いて英語に浸ります。

内容

1. 英語研修：午前中3時間、英会話だけでなく、プレゼンテーションなどのプロダクション活動を含めた授業が行われます。その他イースト・アングリア大学が企画する市内の課外活動や、日帰りの小旅行（イギリス王室の別荘の大邸宅への旅行）などが予定されています。これらの活動を通して英語力を伸ばします。
2. 文化体験：イースト・アングリア大学は創立1963年、学生数14,000人以上、留学生は2,000人以上です。同大学のあるノリッジ市は、ロンドンから列車で2時間ほど行った北東に位置し、ノーフォク(Norfolk)の中心都市（人口12万人以上）です。ノリッジは歴史的な建物が数多く存在し、街の散策が大変興味深い古都です。また、近隣の地域は保養地としても有名です。
3. 研修期間：8月上旬から9月上旬の間の約3週間での実施を予定しています。期間中にはロンドンでの観光や自由行動も含まれています。
4. 宿泊先：ホームステイ先は、イースト・アングリア大学が選んだ家庭の中から、アンケートへの参加学生の回答などに基づいてマッチングを行います。
5. 引率者：本学の教職員が担当します。

評価

イースト・アングリア大学の担当教員による成績を60点、ホームステイ先での日常の努力などに関する引率教員の評価を40点として、合計60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

イースト・アングリア大学から提供されます。

科目名	女性学基礎		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目のうちの選択科目

科目の概要および 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差(ジェンダー)にとらわれない多様な生き方が現れはじめている。それを可能にする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるよう、多様な生き方を考え、選択する力を強めることにつなげる。

現代女性のすぐれたモデルである本学園創立者「十文字こと」先生の生き方を理解したうえで、多領域に関わる事柄を「政治と人権」「女性と家族」「働くこと」「法律と仕組み」の4つの領域に分け、オムニバス方式で行う。

内容

1.オリエンテーション: 科目と担当の紹介並びにこと先生のアニメビデオの視聴

2.十文字ことの生き方に学ぶジェンダー視点(橋本ヒロ子)

3-5.「女性の政治参加と人権」(橋本ヒロ子)

世界と日本でどのように男女平等のために努力されてきたか、その中で特に日本女性が遅れている「政治への参画」について、ポジティブアクションの有効性などもふくめ考察する。さらに、デートDV、キャンパスセクハラなど女性に対する暴力が、男女の権力関係により起こること、政治とも関係していることを学ぶ。

6-8.「女性と家族」(大友由紀子)

未婚晩婚化や少子高齢化といった現代社会の変化は、まさに家族の変化である。家族生活の変化は、女性の生き方の変化でもある。結婚と出産からみた女性のライフコースの変化、家事・育児における男女のパートナーシップ、家族介護とジェンダーという3つのテーマについて、社会統計や社会調査のデータをもとに実証的に考察する。

9-11「人の成長とキャリア」(亀田温子)

職業と関わりキャリアの歩みを持つことは現代女性にとって重要なテーマである。ここでは特に女性の職業進出に注目し、その変化と現状・未来をとらえる。いま女性がどのように仕事に関わっているか、年の変化で職種の拡大や社長するなど地位の拡大など仕事の広がりがおきていること、長期化するなかで職業生活、家庭生活をどのように行うかその歩みであるキャリアをとらえる。それらをもとに、自分自身の今後のライフキャリアプランをつくることにつなげる。

12-14.「法律と仕組み」(阿部 史)

法律や制度とジェンダーとの関わりについて取り扱う。女性の法的地位が国際的にどのように変化したのか、それが国内に与えた影響について。また、女性のプライベートな生活と法、女性が働くことと法律がどのように関わっているのか、その仕組み、限界、そして展望を考察する。

15 まとめと講評(阿部 史)

評価

4つのテーマによる担当教員がレポートあるいはテストによる各教員の評価(20点×4)を行う。さらに全体の受講態

度による平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各領域ごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性学基礎		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 科目の性格 人間生活学部 共通科目

2 科目の概要・目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差(ジェンダー)にとらわれない多様な生き方が現れはじめている。そうした社会の動きをとらえると同時に、それを可能にする考え方、新たな制度の成り立ちを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるよう、多様な生きかたを考え、選択する力を強めることにつなげる。

現代女性のすぐれたモデルである本学創立者「十文字こと」先生の生き方を理解したうえで、多領域に関わる事柄を「人の成長とジェンダー」「女性とセクシュアリティ」「女性の働き方の変化」「女性と家族」の4つにわけ、オムニバス方式の学習とする。

内容

1回 オリエンテーション

科目担当教員の紹介。十文字こと先生の生き方を描いたアニメビデオの視聴。

2回 十文字こと先生の生き方に学ぶ

現代社会においても社会で活躍する女性のモデルであること先生に生き方をとらえる。

3 - 5回 「人の成長とジェンダー」(担当: 亀田)

女性も男性もその生き方は多様になっているが、人の成長プロセスの中でつくられる「女/男らしさ」の場面をとらえ、「当たり前」と思っていることがどのようにつくられたジェンダーと関わるか再考していみる。また、女性への職業・経済活動への参加期待、男性への家事・育児参加期待など、生き方の多様化により、これまでのジェンダーが変化している現状をとらえる。

6 - 8回 「女性とセクシュリッテイ」(担当: 片居木)

基本的人権としての性的人格権(セクシュアル・ライツ)に焦点をあわせます。性暴力、多様な性感染症、生殖補助医療など難しい人権問題がありますが、授業は問題の可視化と性的自己決定のエンパワーメントを目指して展開します。

9 - 11回 「女性の働き方の変化」(担当: 宮城)

女性たちはいつの時代も働きつづけてきたが、社会的分業としての職業を得て、自らの経済的自立のために働きだした歴史は、そう長くはない。現代日本における雇用労働の現状を踏まえ、男女共同参画と生活者の福祉を実現するワークライフバランスを検討し、将来の仕事のビジョンを描く力を得る。

12 - 14回 「女性と家族」

未婚晩婚化や少子高齢化といった現代社会の変化は、まさに家族の変化である。家庭生活の変化は、女性の生き方の変化でもある。結婚と出産からみた女性のライフコースの変化、家事・育児における男女のパートナーシップ、家族介護とジェンダーというテーマについて、社会統計や社会調査のデータをもとに実証的に考察する。

15回 まとめと講評

評価

4つの領域の担当教員がレポートまたはテストによる評価（20点×4）を行う。それに受講態度による平常点（20点）を加えて合計を100点とし、60点以上を合格点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに、各教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性学基礎		
担当教員名	宮城 道子、片居木 英人、阿部 史、橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとられない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を強めることをめざす。

現代女性のすぐれたモデルである本学園創設者の「十字こと」先生の生き方を理解した上で、「女性の働き方の変化」「女性の生き方と法律」「女性の政治参加と人権」「女性とセクシュアリティ」の4つのテーマについて、オムニバスで学ぶ。

なお、本科目は人間生活学部（10年度以前入学生）共通科目の選択科目である。

内容

- 1.オリエンテーション：科目の説明と4テーマの担当者の紹介。創設者「こと先生」のビデオ視聴
- 2.十字こと先生の生き方に学ぶジェンダー視点（宮城）
- 3.-5.「女性の働き方の変化」（宮城）：女性たちはいつの時代も働き続けてきたが、社会的分業としての職業を得て、自らの経済的自立のために働きだした歴史は、それほど長くはない。現代の日本における雇用労働の状況を踏まえ、男女共同参画と生活者の福祉を実現するワークライフバランスを検討し、将来の仕事ビジョンを描く力を得る。
- 6.-8.「女性の生き方と法律」（阿部）：法律や制度とジェンダーの関わりについて取り扱う。女性の法的地位が国際的にどのように変化したのか、それが国内に与えた影響について。また、女性のプライベートな生活と法、女性が働くことと法律がどのように関わっているのか、その仕組み、限界、そして展望を考察する。
- 9.-11.「女性の政治参加と人権」（橋本）：世界と日本でどのように男女平等のために努力されてきたか、その中で特に日本女性が遅れている「政治への参画」について、ポジティブアクションの有効性などを含め、考察する。さらにデートDV、キャンパスセクハラなど女性に対する暴力が、男女の権力関係により起こること、政治とも関係していることを学ぶ。
- 12.-14.「女性とセクシュアリティ」（片居木）：基本的人権としての性的人格権（セクシュアル・ライツ）に焦点をあてる。性暴力、多様な性、性感染症、生殖補助医療など、現代社会には「女性と性」にかかわる人権問題が横たわっている。切り離せない生と性、すなわちセクシュアリティ問題は、大変価値判断の難しい内容を伴っているが、問題の可視化と性的自己決定のエンパワーメントをめざして授業を展開する。
- 15.まとめと講評（片居木）

評価

4つのテーマの担当教員がレポートあるいはテストによる評価（20点×4）を行う。さらに全体の受講態度による平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各領域ごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念やかちについて理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス(SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウイルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物(60点)、期末テスト(40点)により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、情報と社会について学ぶ。

学修目標

1. 情報量について理解する。
2. 情報の表現方法・伝達方法を理解する。
3. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。

内容

1	情報とは何か
2	情報量とエントロピー
3	2進数
4	文字コード
5	画像のデジタル表現
6	カラー画像のデジタル表現
7	チェックディジット
8	前半のまとめ
9	デジタル情報の記号化
10	サウンドのデジタル化
11	コンピュータのしくみ
12	コンピュータネットワークのしくみ
13	暗号化
14	後半のまとめ
15	全体のまとめ

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】使用しない。プリント配布

【参考図書】大村平『情報のはなし』日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘『最新情報リテラシー』日経BP社、山川修・田中武之・菊沢正裕『情報リテラシー』森北出版

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、情報と社会について学ぶ。

学修目標

1. 情報量について理解する。
2. 情報の表現方法・伝達方法を理解する。
3. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。

内容

1	情報とは何か
2	情報量とエントロピー
3	2進数
4	文字コード
5	チェックディジット
6	画像のデジタル表現
7	カラー画像のデジタル表現
8	まとめ-その1
9	デジタル情報の記号化
10	サウンドのデジタル化
11	コンピュータのしくみ
12	コンピュータネットワークのしくみ
13	情報通信技術
14	携帯電話
15	まとめ-その2

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】使用しない。プリント配布。

【参考図書】大村平『情報のはなし』日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘『最新情報リテラシー』日経BP社、山川修・田中武之・菊沢正裕『情報リテラシー』森北出版

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念やかちについて理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス(SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウイルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物(50点)、期末テスト(50点)により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫「教養のためのコンピュータ概説」ムイスリ出版

科目名	人間と運動A		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Mクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらしている文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行なうことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲を持たなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標は次の6点です。

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツへの動機づけ

自身が福祉の現場へ出たときに、状況に応じた工夫ができるヒントを見つけて下さい。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	体力向上のためのエクササイズ(1)、仲間づくり
3	体力向上のためのエクササイズ(2)
4	ボールを使った運動(1)
5	ボールを使った運動(2)
6	ボールを使った運動(3)
7	アスレチック体験
8	ネット型ボールゲーム(1)
9	ネット型ボールゲーム(2)
10	ネット型ボールゲーム(3)
11	ネット型ボールゲーム(4)
12	身体表現運動(1)・・・ダンスムーブメント
13	身体表現運動(2)
14	身体表現運動(3)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点などを総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

初回授業の案内

初回授業は記念ホール入口に集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	人間と運動A		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Lクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ドッジビー(2)、ティールボール(4)、フィールドアスレチック(2)、バレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

<初回授業の案内>

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%(実技に対する意欲・関心・態度)を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動A		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ドッジビー(2)、ティールボール(4)、フィールドアスレチック(2)、パレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

<初回授業の案内>

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%(実技に対する意欲・関心・態度)を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。?

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動A		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ドッジビー(2)、ティールボール(4)、フィールドアスレチック(2)、パレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

<初回授業の案内>

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%(実技に対する意欲・関心・態度)を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。?

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動A		
担当教員名	鈴木 康弘、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。身体活動を通してクラス内のコミュニケーションが促進され、4年間の学生生活を送っていく基盤としての豊かな人間関係が育まれることを期待しています。

科目の概要

授業の前半は、運動があまり好きでない学生でも身体活動を楽しめ、緩やかに交流が育まれるように計画しています(子どもの遊び、自彊術やウォーキング)。後半では、運動量の高い身体活動(バドミントン、卓球、バレーボール)を取り入れ、十分に身体を動かす事を楽しみながら、受講者の交流が深まるように計画しています。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. 自分の歩き方の特徴、及びエクササイズウォーキングについて理解する
3. ゲーム(バドミントン、卓球、バレーボール)の進め方を理解すること

内容

1	ガイダンス(履修上の諸注意等)・班分け
2	日本の伝承遊び(おはじき、けんけんあしかえ、ごむとびなど)
3	日本の伝承遊び(あぶくたった、かごめ、はないちもんめなど)
4	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
5	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
6	歩くを極める 歩く能力を測定してみよう
7	歩くを極める 少し長い距離を歩いてみよう
8	歩くを極める ウォークラリー
9	バドミンントンのゲーム
10	バドミンントンのゲーム
11	卓球のゲーム
12	卓球のゲーム
13	バレーボールのゲーム
14	バレーボールのゲーム
15	授業のまとめ

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度(授業への取り組みで評価、60点)、ウォーキングに関するレポート(20点)、ゲームの進め方の理解(20点)の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	人間と運動A		
担当教員名	山本 悟、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許や保育士等の資格取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。また、十文字学園伝統の健康体操「自彊術」を体験する機会も設ける(オムニバス形式:不老先生担当)。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~4週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。将来、指導現場に出た際、状況に応じた工夫ができるようなヒントを見つけてほしい。

内容

この科目では、季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した体操やゲーム等を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動(長なわ)・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週:オリエンテーション 第2~5週:器械運動・長なわとび 第6~9週:ボール運動
第10~11週:自彊術(十文字学園健康体操) 第12~14:長なわパフォーマンス(創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート(ルーズリーフ不可)と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度）50%、ノート整理（提出2回）20%、試験またはレポート30%による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動A		
担当教員名	山本 悟、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許や保育士等の資格取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。また、十文字学園伝統の健康体操「自彊術」を体験する機会も設ける(オムニバス形式:不老先生担当)。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~4週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのおよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。将来、指導現場に出た際、状況に応じた工夫ができるようなヒントを見つけてほしい。

内容

この科目では、季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した体操やゲーム等を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動(長なわ)・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週:オリエンテーション 第2~5週:器械運動・長なわとび 第6~9週:ボール運動
第10~11週:自彊術(十文字学園健康体操) 第12~14:長なわパフォーマンス(創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート(ルーズリーフ不可)と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度）50%、ノート整理（提出2回）20%、試験またはレポート30%による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動A		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、

大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。

また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。

これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」できることを目標とする。

身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、フィールドアスレチック(2)、ダンス&フィットネス(5)、球技(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

<初回授業の案内>

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と自らの気付きを記入する欄があるので、前期の間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動A		
担当教員名	平田 智秋、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、変形ドッジボール(2)、ティーボール(4)、フィールドアスレチック(2)、バレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、前期の

間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが、身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも、運動に対する視点が柔軟になり、自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動A		
担当教員名	平田 智秋、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。

また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。

これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。

身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、変形ドッジボール(2)、ティーボール(4)、フィールドアスレチック(2)、バレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

<初回授業の案内>

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、前期の間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%(実技に対する意欲・関心・態度)を総合して評価し、合計

60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが、身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも、運動に対する視点が柔軟になり、自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動A		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学習目標

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~6週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

7週~11週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

12週~14週 ; 【バスケットボール・バレーボール】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、ゲーム

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

授業ノートを1冊準備する。「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。提出2回程度。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点(授業に取り組む姿勢・態度・関心)50%/授業ノートの内容20%/実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない(遅刻2回で、欠席1回とする)

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業中に提示する

科目名	人間と運動A		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学習目標

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~6週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

7週~11週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

12週~14週 ; 【バスケットボール・バレーボール】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、ゲーム

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

授業ノートを1冊準備する。「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。提出2回程度。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点(授業に取り組む姿勢・態度・関心)50%/授業ノートの内容20%/実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない(遅刻2回で、欠席1回とする)

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業中に提示する

科目名	人間と運動A		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Tクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。身体活動を通してクラス内のコミュニケーションが促進され、4年間の学生生活を送っていく基盤としての豊かな人間関係が育まれることを期待しています。

科目の概要

授業の前半は、運動があまり好きでない学生でも身体活動を楽しめ、緩やかに交流が育まれるように計画しています(子どもの遊び、自彊術やウォーキング)。後半では、運動量の高い身体活動(バドミントン、卓球、バレーボール)を取り入れ、十分に身体を動かす事を楽しみながら、受講者の交流が深まるように計画しています。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. 自分の歩き方の特徴、及びエクササイズウォーキングについて理解する
3. ゲーム(バドミントン、卓球、バレーボール)の進め方を理解すること

内容

1	ガイダンス(履修上の諸注意等)・班分け
2	日本の伝承遊び (おはじき、けんけんあしかえ、ごむとびなど)
3	日本の伝承遊び (あぶくたった、かごめ、はないちもんめなど)
4	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
5	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
6	歩くを極める 歩く能力を測定してみよう
7	歩くを極める 少し長い距離を歩いてみよう
8	歩くを極める ウォークラリー
9	バドミントンのゲーム
10	バドミントンのゲーム
11	卓球のゲーム
12	卓球のゲーム
13	バレーボールのゲーム
14	バレーボールのゲーム
15	授業のまとめ

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度(授業への取り組みで評価、60点)、ウォーキングに関するレポート(20点)、ゲームの進め方の理解(20点)の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	人間と運動A		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Uクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。身体活動を通してクラス内のコミュニケーションが促進され、4年間の学生生活を送っていく基盤としての豊かな人間関係が育まれることを期待しています。

科目の概要

授業の前半は、運動があまり好きでない学生でも身体活動を楽しめ、緩やかに交流が育まれるように計画しています(子どもの遊び、自彊術やウォーキング)。後半では、運動量の高い身体活動(バドミントン、卓球、バレーボール)を取り入れ、十分に身体を動かす事を楽しみながら、受講者の交流が深まるように計画しています。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. 自分の歩き方の特徴、及びエクササイズウォーキングについて理解する
3. ゲーム(バドミントン、卓球、バレーボール)の進め方を理解すること

内容

1	ガイダンス(履修上の諸注意等)・班分け
2	日本の伝承遊び (おはじき、けんけんあしかえ、ごむとびなど)
3	日本の伝承遊び (あぶくたった、かごめ、はないちもんめなど)
4	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
5	十文字伝統の体操「自彊術」を学ぶ
6	歩くを極める 歩く能力を測定してみよう
7	歩くを極める 少し長い距離を歩いてみよう
8	歩くを極める ウォークラリー
9	バドミントンのゲーム
10	バドミントンのゲーム
11	卓球のゲーム
12	卓球のゲーム
13	バレーボールのゲーム
14	バレーボールのゲーム
15	授業のまとめ

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度(授業への取り組みで評価、60点)、ウォーキングに関するレポート(20点)、ゲームの進め方の理解(20点)の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	人間と運動A		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Vクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらしている文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行なうことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲を持たなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標は次の6点です。

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツへの動機づけ

自身が福祉の現場へ出たときに、状況に応じた工夫ができるヒントを見つけて下さい。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	体力向上のためのエクササイズ(1)、仲間づくり
3	体力向上のためのエクササイズ(2)
4	ボールを使った運動(1)
5	ボールを使った運動(2)
6	ボールを使った運動(3)
7	アスレチック体験
8	ネット型ボールゲーム(1)
9	ネット型ボールゲーム(2)
10	ネット型ボールゲーム(3)
11	ネット型ボールゲーム(4)
12	身体表現運動(1)・・・ダンスムーブメント
13	身体表現運動(2)
14	身体表現運動(3)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点などを総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

初回授業の案内

初回授業は記念ホール入口に集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらしている文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行なうことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲を持たなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
生涯スポーツへの動機づけ

内容

ハンドボールを中心に様々な競技を体験し、十分な運動量を確保します。天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし(1)
3	ボール慣らし(2)
4	シュート練習(1)・・・ステップシュート、ジャンプシュート
5	シュート練習(2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで
7	ゲーム(1)
8	ゲーム(2)
9	ゲーム(3)
10	ゲーム(4)
11	ゴール型ボールゲーム(1)
12	ゴール型ボールゲーム(2)
13	ゴール型ボールゲーム(3)
14	ゴール型ボールゲーム(4)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

初回授業の案内

初回授業は記念ホール入口に集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

リズムエクササイズ(リズムに合わせた運動)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、
トレーニング的に動くなどして、
からだを引き締めるようにする等、
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2? 5週目 リズムエクササイズ

第6? 7週目 トレーニング的エクササイズ

第8? 10週目 リズムムーブメント

第11? 13週目 ダンスムーブメント

第14? 15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Uクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ラケットスポーツ(主にテニス、卓球)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

毎回、

W-upはリズムに合わせて行う。

C?dnはストレッチかマッサージのいずれかを行える範囲で行う。

第1週目 オリエンテーション

第2? 7週目 テニス中心

第8週目 トレーニング的エクササイズ

第9? 14週目 卓球中心

第15週目 まとめ

いずれも、できない人は、ゲームができるようになるまで、

できる人は、より上達するように行うことを目標とする。

それぞれが練習方法の工夫により、

高め合えるような手法を考えながら進めて行く。

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	坪倉 紀代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

身体運動(ゲーム&リズム)

科目の性格

体育実技科目である。受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた“身体を動かすことの楽しさ”を見つけることを支援する中で、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にしていきたい。

科目の概要

誰でもができる基本的な運動を様々な方法で行うことにより、自分自身のからだの現状を認識し、体力の維持・増進を図り、且つ“遊び”や“気晴らし”としての運動を意識的に自身の生活の中で利用できるようにする。さらに相手の力や体重を利用する、同一のリズムを共有するという体験から仲間との交流・コミュニケーションを図るねらいもあわせもつものである。

学修目標

- ・身体運動を通じてクラスの仲間との円滑なコミュニケーションをはかる
- ・自身のからだ及び仲間のからだに対する変化を敏感にキャッチできるようになる
- ・からだを動かすことの楽しさを発見する

内容

第1回：ガイダンス(平服にて筆記用具持参)

第2回～第5回

- ・仲間づくりゲーム、じゃんけんゲーム、手合わせゲーム、身近材料を利用したゲーム等を通じて楽しみながら身体を動かし、心とからだをほぐす。小筋運動から大筋運動へ、少人数から多人数へとゲームを発展させながら仲間とのコミュニケーションを図る。
- ・フォークダンス(パティเค้ก・ポルカ、タンゴ・ミクサー)

第6回～第8回

- ・背骨のローリング運動を中心に、体側、大腿等のストレッチを組み合わせた一連のリズミカルな運動を習得する。
- ・フォークダンス(ネリーグレイ・ミクサー、ロード・トゥ・ディ・アイルス)

第9回～第12回

- ・二人組の運動をもとに身体の器用性、協応性、柔軟性、バランス感覚への刺激をねらいに、相手の体重や力を利用しながら、二人で協力して行う一連のリズミカルな運動を習得する。
- ・フォークダンス(ルムバミクサー、ヒンキー・ディンキー・パーリーブ)

第13・14回

・身体各部位の筋力アップの運動、及びストレッチングとリズムエクササイズ

第15回

まとめ

評価

積極的に仲間とともに動き、その体感を得ることが重要となる。グループワークにおける貢献度、授業への積極性などの平常点(50%)、毎回の授業における自身の理解度、到達度、気付きに関するコメント表の作成とまとめのレポート作成(50%)。三分の二以上出席することで評価を受けることができる。合格点に満たなかった場合は再試験を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は使用せず。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

フィットネスをクラスの始めに行った後、さまざまなダンスやダンスクリエーションを3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

「美しさ」とは何なのだろうか。

日々の化粧、お洒落。女性は「美しく」いることに一生懸命である。

しかし飾ることに熱中するあまり、自分の「からだ」そのものに無理をさせてはいないだろうか。

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づけなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

そして、自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション(平服/筆記用具持参)

第2週～第5週

音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを味わう。また、身体を使った様々な「あそび」の中から、踊っているように見える動きを発見し、ダンスへと発展させて行く。

第6週～第9週

「あそび」を通して得たダンスに見える動きの他に、日常の動作やしぐさからもダンスへと発展させて行く。

第10週～第15週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第2週以降、毎回クラスの初めにフィットネス（YOGAやクラシックバレエなどを取り入れたエクササイズ）を行い、最後にクールダウン/マッサージなどを取り入れる。

評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%、60%以上を合格とする。

なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動B		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。そして学科や学年を超えた多彩なクラス編成で、身体活動の楽しさを共有するとともに、身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

科目の概要

個人で行う運動領域に関する実技を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・なわとび等を4～5週間を単位にして行う。

学修目標

クラス内の交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけるとともに、スポーツを通して獲得した内容を他者に伝えるなど、幅広く活用できることもねらいとする

内容

この科目では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「なわとび運動」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した体操やゲームなどを行い、その後で主要となる運動種目(ゴルフ、バドミントンなど)を学習する形式で進めていく。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

第1週 : オリエンテーション

第2～6週 : ゴルフ(基礎技術 ショートゲーム)・鉄棒運動(体力づくり)

第7～10週 : バドミントン・なわとび(体力づくり) 第11～14週 : ソフトバレーボール

第15週 : まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること
毎時間、授業ノート（ルーズリーフ不可）と筆記具を用意すること。
履修人数の上限を40～50名程度とする。

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度）50%、ノート整理（提出2回）25%、レポート25%による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】織田淳太郎『コーチ論』光文社新書

科目名	人間と運動B		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候(雨天時)やテニスコートの面数(4面)の都合上、他のラケットスポーツ(バドミントンや卓球)を並行して行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

「身体運動2B」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」・「器械運動(鉄棒・マット・跳び箱)」・「なわとび運動」に取り組んでみる。つまり、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを繰り返し、運動技能を向上させる経験を重ねていくのである。このような技能を「クローズド・スキル」と称している。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者に、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した体操やゲームなどを行い、その後で主要となる運動種目(ゴルフ、器械運動など)を学習する形式で進めていく。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。天候に応じて、ゴルフの代わりにバドミントン等を行う場合がある。

第1週 : オリエンテーション

第2～9週 : ゴルフ(基礎技術 ショートゲーム)・鉄棒運動

第10～14週 : マット運動・跳び箱運動・短なわとび(基礎技術 技の創作表現活動)

第15週 : まとめ(発表会)

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用

の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること
毎時間、授業ノート（ルーズリーフ不可）と筆記具を用意すること。
履修人数の上限を50名程度とする。

1	ガイダンス（履修上の諸注意等）・班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3対3のゲーム
8	サーブ 3対3のゲーム
9	ゲーム（ダブルス）
10	ゲーム（ダブルス）
11	ゲーム（ダブルス）
12	ゲーム（ダブルス）
13	ゲーム（ダブルス）
14	ゲーム（ダブルス） ボールコントロールとサーブのテスト
15	ゲーム（ダブルス） ボールコントロールとサーブのテスト

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度（授業への取り組みで評価、60点）、運動の質（実技試験：ボールコントロールとサーブ、30点）3割、ルールやマナーの理解（10点）の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	人間と運動B		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この授業では、様々なスポーツ活動の場面で要求されるストレッチや補強運動の基本的理論とその実際について学習する。

科目の概要

パフォーマンスを高めるあるいは怪我や事故の予防のための準備運動、ストレッチ、自重を使ったウエイトトレーニング、器具を用いたウエイトトレーニング、SAQトレーニング、サーキットトレーニング等について理論と具体的な実践方法について学習する。

学修目標

- ・怪我や事故を予防するための準備運動を説明できる。
- ・各トレーニング種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・各ストレッチ種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・対象者と目的に応じたサーキットトレーニングを説明できる。

内容

第 1 回：オリエンテーション(準備運動種目の説明等)

第 2 回：補強運動の基本的理論とその実際

第 3 回：PNFストレッチ，ダイナミックストレッチ，スタティックストレッチ

第 4 回：自重を使ったウエイトトレーニング(1)

第 5 回：自重を使ったウエイトトレーニング(2)

第 6 回：器具を使ったウエイトトレーニング(1)

第 7 回：器具を使ったウエイトトレーニング(2)

第 8 回：器具を使ったウエイトトレーニング(3)

第 9 回：チューブトレーニング(1)

第 10 回：チューブトレーニング(2)

第 11 回：サーキットトレーニング(1)

第 12 回：サーキットトレーニング(2)

第 13 回：SAQトレーニング(1)

第 14 回：SAQトレーニング(2)

第 15 回：まとめ

天候と進度，人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので，毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意して下さい。また，前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので，2回目の授業までに用意して下さい)。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，後期の

間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては授業への参加態度を重視する。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。？

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動B		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技(サッカー、バレー、バスケなど)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

この授業では、集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカー、バスケットボール、ホッケー
- ・ネット型：バレーボール
- ・ベースボール型：ティーボール
- ・混合型：ドッジボール

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。なお，平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動B		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技(サッカー、バレー、バスケなど)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。「身体運動2Q」と同時開講科目である。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：インディアカやバレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技(サッカー、バレー、バスケなど)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：インディアカやバレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的につくっていく。

科目の概要

個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。

2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学習目標

種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニング的効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。授業ノートを1冊準備する。「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 授業ノートの内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけることを支援する。

また、身体活動を通じて学科や学年を超えた多彩なクラス編成メンバー相互が、その楽しさを共有するとともに相互の交流を促す機会とする。

科目の概要

球技における基本的な体の使い方を学ぶことを目的とする。主に、投げる・捕る・打つなどの動きを要するソフトボール(ティーボール)やクラブを用いてボールを叩くゴルフやシャトルを打つバドミントンを実施する。

学修目標

実技で扱う種目の技能を高め、生涯スポーツとして親しめる素地を養う。また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけるとともに、他者との協調などを実技種目を通じて養うことをねらいとする。

内容

「身体運動」では球技における基本的な体の使い方を覚え、より高度な技能を習得しスポーツをより楽しむことをテーマにして、「ソフトボール(ティーボール)」「ゴルフ」「バドミントン」に取り組む。

ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを繰り返し、運動技能を向上させる経験を重ねていく。このような技能を「クローズド・スキル」と称している。こうした活動を繰り返すことにより目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポで出来るようになっていく。

それには動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。

将来、教職を希望する者に指導することの意味を考える機会を提供することが出来ると考えている。

授業の始めには準備運動や補強運動などを行い、その後、主運動種目を学習する形式で進めていく。

また、準備運動や補強運動の指導を輪番制で担当する活動も取り入れていく。

天候に応じてソフトボール・ゴルフの代わりにバレーボール・バスケットボール等を行う場合もある。

第1週：オリエンテーション、第2～6週：ソフトボール、

第7～1

1週：ゴルフ、第12～15週：バドミントン

授業ノートは「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることとする。

履修人数の上限を40名程度とする。

天候や授業の震度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)を使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

毎時間、授業ノート（ルーズリーフ不可）と筆記用具を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業時に紹介する。）

科目名	人間と運動B		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技(サッカー、バレー、バスケなど)を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

この授業では、集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカー、バスケットボール、ホッケー
- ・ネット型：バレーボール
- ・ベースボール型：ティーボール
- ・混合型：ドッジボール

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。なお，平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。？

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動B		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュ-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

1	ガイダンス(内容・注意事項・評価についての説明) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク (アイスプレ-キング・ホスピタリティトレ-ニング等)
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ *天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	”(フライングディスク・キンポ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等)
6	”
7	”
8	”
9	”
10	”
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	”
13	”
14	”
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし、重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

フィットネスをクラスの始めに行った後、さまざまなダンスやダンスクリエーションを3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

「美しさ」とは何なのだろうか。

日々の化粧、お洒落。女性は「美しく」いることに一生懸命である。

しかし飾ることに熱中するあまり、自分の「からだ」そのものに無理をさせてはいないだろうか。

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づけなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

そして、自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション(平服/筆記用具持参)

第2週～第5週

音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを味わう。また、身体を使った様々な「あそび」の中から、踊っているように見える動きを発見し、ダンスへと発展させて行く。

第6週～第9週

「あそび」を通して得たダンスに見える動きの他に、日常の動作やしぐさからもダンスへと発展させて行く。

第10週～第15週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第2週以降、毎回クラスの初めにフィットネス（YOGAやクラシックバレエなどを取り入れたエクササイズ）を行い、最後にクールダウン/マッサージなどを取り入れる。

評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%、60%以上を合格とする。

なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動B		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的につくっていく。

科目の概要

個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。

2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学習目標

種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニング的効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。授業ノートを1冊準備する。「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 授業ノートの内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に提示する

科目名	人間と運動B		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュー-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

1	ガイダンス(内容・注意事項・評価についての説明) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク (アイスプレ-キング・ホスピタリティトレ-ニング等)
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ *天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	”(フライングディスク・キンポ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等)
6	”
7	”
8	”
9	”
10	”
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	”
13	”
14	”
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし、重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	田中 安理		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ラケットスポーツ(主にテニス、卓球)を中心とした実技を、6週単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

この授業では、卓球・テニス(すなわちラケットスポーツ)のゲームを中心に行う。

授業の始めには、からだをほぐすストレッチ運動を行い、基本的な技術練習を取り入れた後、ミニゲームやシングルス、ダブルスゲームを行う。授業の終わりには、その日の疲労感を残さないようにクールダウンのストレッチを行う。

1	ガイダンス(授業内容の説明、諸注意など) グループ分け		
2	ストレッチ運動	卓球	基本技術練習(持ち方、打ち方)
3	ストレッチ運動	卓球	基本技術練習(乱打、ラリー)
4	ストレッチ運動	卓球	基本技術練習(サービス練習)
5	ストレッチ運動	卓球	ミニゲーム(シングルス・ダブルス)
6	ストレッチ運動	卓球	ゲーム(シングルス)
7	ストレッチ運動	卓球	ゲーム(ダブルス)
8	ストレッチ運動	コミュニケーションワーク	
9	ストレッチ運動	テニス	基本技術練習(持ち方、打ち方)
10	ストレッチ運動	テニス	基本技術練習(乱打、ラリー)
11	ストレッチ運動	テニス	基本技術練習(サービス練習)
12	ストレッチ運動	テニス	ミニゲーム(シングルス・ダブルス)
13	ストレッチ運動	テニス	ゲーム(シングルス)
14	ストレッチ運動	テニス	ゲーム(ダブルス)
15	まとめ(スキルチェック)		

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動B		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Vクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格/健康運動実践指導者/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらしている文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行なうことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲を持たなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
生涯スポーツへの動機づけ

内容

ハンドボールを中心に様々な競技を体験し、十分な運動量を確保します。天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし(1)
3	ボール慣らし(2)
4	シュート練習(1)・・・ステップシュート、ジャンプシュート
5	シュート練習(2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで
7	ゲーム(1)
8	ゲーム(2)
9	ゲーム(3)
10	ゲーム(4)
11	ゴール型ボールゲーム(1)
12	ゴール型ボールゲーム(2)
13	ゴール型ボールゲーム(3)
14	ゴール型ボールゲーム(4)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

初回授業の案内

初回授業は記念ホール入口に集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	ニュースポーツA		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

2～4年次生向けに設定する体育実技科目である。1年次の「人間と運動」および「運動と健康」で学んだ運動やスポーツの効用、特に健康づくりに向けて身体を動かす習慣を実践的に身につける意味でも有効な科目となる。

科目の概要

学校体育で習得してきた運動やスポーツに加えて、新しいスポーツ種目にも挑戦し、運動技能やスポーツに対する考え方の幅を広げる。

学修目標

本授業では、これまでの体育やスポーツに対する固定化された概念や考え方を捉え直すことを中核にして、生涯を通じて運動を継続していくための手掛かりや能力の獲得をねらいとする。

内容

「ニュースポーツA」は前期、「ニュースポーツB」は後期設定という形式になっているが、年間を通して実技を中心に授業を構成して進める予定である。

従って、季節を考慮したり受講学生の意見を生かしたりしながら取り扱う運動種目を決定して、身体を動かすことの楽しさや意味を考え直す活動を仕組んでいく。また、授業運営に参画して、仲間を楽しませたり指導したりする活動も組み込むことにする。

前期に開講する「ニュースポーツA」では、『ゴルフ・卓球・フリンゴ』などを取り上げて授業を実施する。また、トピック的に学外のスポーツ施設を活用する活動、受講者数に応じてボールゲーム等のチームスポーツを行う予定である。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：ゴルフ 第7～10週：卓球
 第11～14週：フリンゴ 第15週：授業のまとめ(学外活動の予定)

天候や進度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)を分けて使うため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

見学者も必ず運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、ノート整理20%、レポート20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。ノートは「毎回の授業内容や活動の記録、授業の感想」という2つの観点から整理する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】重松清 「スポーツを『読む』」 集英社新書

科目名	ニュースポーツB		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

2～4年次生向けに設定する体育実技科目である。1年次の「人間と運動」および「運動と健康」で学んだ運動やスポーツの効用、特に健康づくりに向けて身体を動かす習慣を実践的に身につける意味でも有効な科目となる。

科目の概要

学校体育で習得してきた運動やスポーツに加えて、新しいスポーツ種目にも挑戦し、運動技能やスポーツに対する考え方の幅を広げる。

学修目標

本授業では、これまでの体育やスポーツに対する固定化された概念や考え方を捉え直すことを中核にして、生涯を通じて運動を継続していくための手掛かりや能力の獲得をねらいとする。

内容

「ニュースポーツA」は前期、「ニュースポーツB」は後期設定という形式になっているが、年間を通して実技を中心に授業を構成して進める予定である。

従って、季節を考慮したり受講学生の意見を生かしたりしながら取り扱う運動種目を決定して、身体を動かすことの楽しさや意味を考え直す活動を仕組んでいく。また、授業運営に参画して、仲間を楽しませたり指導したりする活動も組み込むことにする。

後期に開講する「ニュースポーツB」では、『ゴルフ・ペタンク・バドミントン』などを取り上げて授業を実施する。また、トピック的に学外のスポーツ施設を活用する活動、受講者数に応じてボールゲーム等のチームスポーツを行う予定である。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：ゴルフ 第7～10週：ペタンク
 第11～14週：バドミントン 第15週：授業のまとめ(学外活動の予定)

天候や進度に応じて、グラウンドと体育館(アリーナ)を分けて使うため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

見学者も必ず運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、ノート整理20%、レポート20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。ノートは「毎回の授業内容や活動の記録、授業の感想」という2つの観点から整理する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】重松清 「スポーツを『読む』」 集英社新書

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(1)科目の性格

2010年度以前に入学し、英語IA(購読)を再履修する学生さんのための科目で、3レベルのうちの中級クラスです。昨年度のクラスレベルにしたがって登録してください。

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

(2)科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(3)学修目標

外国語I(英語)/英語IA(購読)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

第1週・・・オリエンテーション

第2週～第13週

(1)英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型の確認をはじめとして、基本的な文法知識を復習、整理するところから始めます。たとえばbe動詞、一般動詞、基本時制などを使いこなして日常レベルの英語運用力を付けてもらいます。

また、それらの文法的な知識を使って英文を正しく読解する力を付けてもらいます。

(2)習熟度や関心に応じて、適宜プリントを利用することもあります。

(3)彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

第14週・第15週

まとめ・総復習・・・定期試験の返却、解説もします。今後の学習の方向性を立てるのに役立ててください。

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習復習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書) Hickling、市川 『Reading Sense: 大学英文法と読解の基本演習』 (金星堂) (税別2000円) (フジシヨップ扱い) その他プリント。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、2010年度以前カリキュラムの人間生活学部児童幼児教育学科幼児教育専攻1年次必修外国語科目のひとつで、2011年度以降に入学した学生のための人間生活学部「外国語I(英語)」の前期分と同時に授業を行います。このクラスは今年度の幼児教育学科1年生向けの「外国語I(英語)」の中で一番上級のクラスですから、2010年度以前の入学時のクラス分けで、上級のクラスだった人は、このクラスで再履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、やや発展的な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型など、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。第7週に教科書の最初の3ユニット分から中間のまとめをする予定です。

指定教科書は、1つの物語を読み進める中で、文法事項を縦断的におさらいできるようになっています。

1	Unit 1 Andの用法、読み物「卑弥呼の鏡」
2	Unit 1 前回の復習とUnit 1の仕上げ
3	Unit 2 8品詞と句・節、読み物「水野教授」
4	Unit 2 前回の復習とUnit 2の仕上げ
5	Unit 3 照応語句、読み物「ESSクラブの幽霊」
6	Unit 3 前回の復習とUnit 3の仕上げ
7	まとめ1
8	Unit 4 ~ingの用法、読み物「ESSクラブの幽霊」・「夢遊病」
9	Unit 4 前回の復習とUnit 4の仕上げ
10	Unit 5 Thatの用法、読み物「イユーと叫ぶ子たち」
11	Unit 5 前回の復習とUnit 5の仕上げ
12	Units 5+6 進度調整と5文型
13	Unit 6 第五文型、読み物「オハラ探偵」・「緑のサングラスに隠れた男」
14	Unit 6 前回の復習とUnit 6の仕上げ
15	まとめ2

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。

- (1) まとめの成果： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

[教科書] 宮田学 / Thomas Bauerle 著、_A Mystery for Practical Grammar_ (ミステリを読んで文法力を磨こう)、三修社

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格：

この科目は2010年度以前に入学した、旧カリキュラム「英語IA(講読)」再履修者用の科目で、新カリキュラム「外国語I(英語)」と同時開講です。このクラスは3レベルのうちの初級クラスです。以前のクラスレベルに従って登録してください。

「外国語I(英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要：英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標：外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

イラストや図を使った文法説明や、身近なトピックを扱った読解問題、英語に関するコラム、TOEICスタイルのリスニング問題など、様々な角度から英語の勉強に取り組めるような教科書を使って、基本英文法の復習と確認から始めます。

(1)初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきたいと思います。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。(6)前期試験を実施し、返却して解説します。

第1回・・・オリエンテーション (以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。第1回のオリエンテーションで詳しいことはお話しします。)

第2回: Unit 7 現在形、現在進行形 第3回: Unit 8過去形 第4回: Unit 10 will/

be going to 第5回:Unit 9完了形 第6回: Unit 9 (2)第7回: Unit 1,2,

3,4,文型など(1) 第8回:Unit 1,2,3,4,文型など (2) 第9回: Unit 1,2,3,4

文型など(3)第10回:Unit 5 疑問文 第11回: Notなど否定 第12回: Unit 12 数えら

れる名詞と数えられない名詞 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験： 60% (2) 平常点： 40% (平常点に含まれるのは、前期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

本多吉彦、土屋武久『College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語』

(金星堂、1900円、フジシヨップ扱い) その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第 1 週 : ガイダンス

第 2 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 3 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 4 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト ; 構文プリント

第 5 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 6 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト ; 構文プリント

第 7 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 8 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト ; 構文プリント

第 9 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 10 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト ; 構文プリント

第 11 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 12 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト ; 構文プリント

第 13 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント

第 14 週 : テキストの精読 および資料による内容確認 ; 構文プリント 確認テスト

第 15 週 : まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

(60 点以上を合格とします。)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリントを適宜配布します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	野村 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

学修目標

外国語 I (英語) では、入学時のプレースメントテストにより 3 レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この 1J クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

1	Lesson 1	文の種類
2	Lesson 2	動詞 (1)
3	Lesson 3	動詞 (2)
4	Lesson 4	時制 (1)
5	Lesson 5	時制 (2)
6	Lesson 6	完了形
7	Lesson 7	助動詞 (1)
8	Lesson 8	助動詞 (1)
9	Lesson 9	文型
10	Lesson 10	文型
11	Lesson 11	名詞
12	Lesson 12	形容詞と副詞
13	Lesson 13	代名詞 (1)
14	Lesson 14	代名詞 (1)
15		まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 % 以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 期末試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

テキスト 松井豊次 他 『First Year English』 開文社出版

参考書、辞典等 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ~ (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語 (英語・フランス語・スペイン語・中国語)のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語 (英語)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・文の基本要素 ・be動詞 (平叙文・否定文・疑問文) ・一般動詞 (平叙文・否定文・疑問文)
- ・wh疑問文 ・名詞・冠詞 ・代名詞 ・進行形 (平叙文・否定文・疑問文) ・助動詞
- ・形容詞・副詞 ・前期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト (毎週)、文法事項の小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

《テキスト》武田修一ほか著、『Enjoyable Reading -100 Key Sentence Patterns- (読んで身につく基本文型 100)』(成美堂)

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(1)科目の性格

2010年度以前に入学し、英語IA(購読)を再履修する学生さんのための科目で、3レベルのうちの中級クラスです。昨年度のクラスレベルにしたがって登録してください。

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

(2)科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(3)学修目標

外国語I(英語)/英語IA(購読)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

第1週・・・オリエンテーション

第2週～第13週

(1)英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型の確認をはじめとして、基本的な文法知識を復習、整理するところから始めます。たとえばbe動詞、一般動詞、基本時制などを使いこなして日常レベルの英語運用力を付けてもらいます。

また、それらの文法的な知識を使って英文を正しく読解する力を付けてもらいます。

(2)習熟度や関心に応じて、適宜プリントを利用することもあります。

(3)彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

第14週・第15週

まとめ・総復習・・・定期試験の返却、解説もします。今後の学習の方向性を立てるのに役立ててください。

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習復習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリント。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格：これは2010年度以前に入学した、旧カリキュラム「英語IA(購読)」の再履修者用の科目です。このクラスは3レベルうちの初級クラスです。以前のクラスレベルに従って登録してください。

この科目は、新カリキュラム「外国語I(英語)」と同時開講です。「外国語I(英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要：英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標：外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

日本の女子大生がロスでホームステイをするというストーリーのなかで基本文法の復習をするという教科書を使います。観光、ショッピング、料理、デートなどの身近なトピックが多く、英語があまり得意でなくても楽しめると思います。

(1)初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきたいと思います。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。(6)前期試験を実施し、返却して解説します。

(前期) 第1回・・・オリエンテーション (以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。第1回のオリエンテーションで詳しいことはお話しします。)

第2回: Unit 1 be動詞の現在形 第3回: Unit 2一般動詞の現在形 第4回: Unit 10過去形(1) 第5回:Unit 10(2) 第6回: Unit 7現在進行形、過去進行形(1) 第7回:Unit7

(2) 第8回: Unit 11 現在完了形(1)第9回:Unit11 (2) 第10回: Unit 15

will とbe going to(1) 第11回:Unit 15(2) 第12回: Unit 6 命令文

第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験： 60% (2) 平常点： 40%

(平常点に含まれるのは、前期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Robert Hickling、磯 達夫『On Your Way!異文化体験で学ぶ大学英語の基礎』

(金星堂、2000円、フジショップ扱い) その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、2レベル(中級・上級)のうちの中級クラスです。昨年度の英語 A (講読)の単位が取れなかった学生は、昨年度のクラスレベルに従って、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

英語 A (講読)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を必ず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・一般動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形(平叙文、否定文、疑問文)
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。なお、合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト〔隔週〕、熟語テスト〔隔週〕、予習および授業態度)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：Timothy Kiggell and Katsuhiko Muto 『Prism -rose-』 (MacMillan Language House)

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Mクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ~ (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語 (英語・フランス語・スペイン語・中国語)のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語 (英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・文の基本要素 ・be動詞 (平叙文・否定文・疑問文) ・一般動詞 (平叙文・否定文・疑問文)
- ・wh疑問文 ・名詞・冠詞 ・代名詞 ・進行形 (平叙文・否定文・疑問文) ・助動詞
- ・形容詞・副詞 ・前期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト (毎週)、文法事項の小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

《テキスト》武田修一ほか著、『Enjoyable Reading -100 Key Sentence Patterns- (読んで身につく基本文型 100)』(成美堂)

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、2レベル (中級・上級) のうちの中級クラスです。昨年度の英語 A (講読) の単位が取れなかった学生は、昨年度のクラスレベルに従って、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

英語 A (講読) では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を必ず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞 (平叙文、否定文、疑問文)
- ・一般動詞 (平叙文、否定文、疑問文)
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形 (平叙文、否定文、疑問文)
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。なお、合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があって受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト〔隔週〕、熟語テスト〔隔週〕、予習および授業態度)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：Timothy Kiggell and Katsuhiko Muto 『Prism -rose-』 (MacMillan Language House)

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Lクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通外国語科目のうちの必修科目で、2レベル (中級・上級) のうちの中級クラスです。昨年度の英語 A の単位が取れなかった学生は昨年度のレベルにしたがって、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

英語 A (講読) では、入学時のプレイスメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。

1. 文の基本要素
2. be動詞 (平叙文・否定文・疑問文)
3. 一般動詞 (平叙文・否定文・疑問文)
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形 (平叙文・否定文・疑問文)
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定の教科書のユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

- 第1週 Introduction 第2週 Unit1(1) 第3週 Unit1 (2) 第4週 Unit2(1) 第5週 Unit2(2)
 第6週 Unit3(1) 第7週 Unit3(2) 第8週 Unit4(1) 第9週 Unit4(2) 第10週 Unit5(1)
 第11週 Unit5(2) 第12週 Unit6(1) 第13週 Unit6 (2) 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期試験：60パーセント
- (2) 平常点： 40 パーセント (単語テスト [毎週]、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】松本理一郎他著 『コミュニケーションのための大学英語入門』

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Nクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

(60点以上を合格とします。)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリントを適宜配布します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Pクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格：これは、2010年度以前に入学した、旧カリキュラム英語IA (講読) 再履修者用科目で、2レベルのうちの初級クラスです。各自のクラスレベルにしたがって登録してください。この科目は、新カリキュラム「外国語I (英語)」と同時開講です。「外国語I (英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目 (英語) を必ず履修して下さい。

科目の概要：英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標：外国語I (英語) では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

クイズに挑戦したり、好きな食べ物について語ったりしたり、デートやショッピングなどを話題に取り上げたりしながら基本文法の復習をするという教科書を使います。身近なトピックが多く、英語があまり得意でなくても楽しめると思います。

(1) 初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきたいと思います。(2) 習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3) 原則として毎回小テスト (所要時間5分から10分) を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4) 2, 3週に一度、語句、文法などの復習テスト (所要時間10分から20分) を行います。(5) 読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。(6) 前期試験を実施し、返却して解説します。

(前期) 第1回・・・オリエンテーション (以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。第1回のオリエンテーションで詳しいことはお話しします。)

第2回: Unit 1 be動詞 第3回: Unit 2 一般動詞 第4回: Unit 7 過去形(1) 第5回: Unit 7(2) 第6回: Unit 8進行形(1) 第7回: Unit 8 (2) 第8回: Unit 10未来表現(1) 第9回: Unit 10(2) 第10回: Unit 9 現在完了形(1) 第11回: Unit 9

(2) 第12回: Unit 4 Whで始まる疑問詞を使った疑問文 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験: 60% (2) 平常点: 40% (「平常点」とは前期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。

詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

山本、大須賀、真野、他 『English Ace コミュニケーションのための実践基礎英語』

(成美堂、1900円、フジショップ扱い) その他プリント。

(辞書) 辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書) 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、2レベル(中級・上級)のうちの中級クラスです。昨年度の英語 Bの単位が取れなかった学生は昨年度のクラスレベルにしたがって、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

英語 Bでは、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。

1. 文の基本要素
2. be動詞(平叙文・否定文・疑問文)
3. 一般動詞(平叙文・否定文・疑問文)
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形(平叙文・否定文・疑問文)
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定の教科書のユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

- 第1週 ガイダンス 第2週 Unit7(1) 第3週 Unit7(2) 第4週 Unit8 第5週 Unit9(1)
 第6週 Unit9(2) 第7週 Unit10 第8週 Unit11 第9週 Unit12 第10週 Unit13
 第11週 Unit14(1) 第12週 Unit14(2) 第13週 Unit15 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 後期試験：60パーセント
- (2) 平常点：40パーセント(単語テスト[毎週]、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(食栄初級クラス)

【教科書】松本理一郎他著 『コミュニケーションのための大学英語入門』

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、2010年度以前カリキュラムの人間生活学部児童幼児教育学科幼児教育専攻1年次必修外国語科目のひとつで、2011年度以降に入学した学生のための人間生活学部「外国語I (英語)」の後期期分と同時に授業を行います。このクラスは今年度の幼児教育学科1年生向けの「外国語I (英語)」の中で一番上級のクラスですから、2010年度以前の入学時のクラス分けて、上級のクラスだった人は、このクラスで再履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、やや発展的な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型など、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。第7週に教科書の3ユニット分から中間のまとめをする予定です。

指定教科書は、1つの物語を読み進める中で、文法事項を縦断的におさらいできるようになっています。

1	Unit 7 過去完了形の用法、読み物「ESSパーティーにて」・「榊原教授」
2	Unit 7 前回の復習とUnit 7の仕上げ
3	Unit 8 準動詞の用法、読み物「加藤教授の部屋」
4	Unit 8 前回の復習とUnit 8の仕上げ
5	Unit 9 Itの用法、読み物「幽霊ふたたび」
6	Unit 9 前回の復習とUnit 9の仕上げ
7	まとめ1
8	Unit 10 接続詞の用法、読み物「追跡」
9	Unit 10 前回の復習とUnit 10の仕上げ
10	Unit 11 5W1H、読み物「オハラ探偵の話」・「結末(1)」
11	Unit 11 前回の復習とUnit 11の仕上げ
12	Units 11+12 進度調整と反復練習
13	Unit 12 総復習、読み物「結末(2)」・「箱の中」
14	Unit 12 前回の復習とUnit 12の仕上げ
15	まとめ2

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。

- (1) まとめの成果： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

[教科書] 宮田学 / Thomas Bauerle 著、_A Mystery for Practical Grammar_ (ミステリを読んで文法力を磨こう)、三修社

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(1)科目の性格

2010年度以前に入学し、英語IB (購読) を再履修する学生さんのための科目で、3レベルのうちの中級クラスです。昨年度のクラスレベルにしたがって登録してください。

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

(2)科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(3)学修目標

外国語I (英語) / 英語IB (購読) では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

第1週・・・オリエンテーション

第2週～第13週

(1) 前期の勉強をさらに進め、比較、関係詞などの文法項目を確認し、また、それらの文法的な知識を使って英文を正しく読解する力を付けてもらいます。日常的な事柄を英語で発信でき、基本的な英文であれば果敢に挑戦できるような英語力を身に付けてもらうことを目標とします。

(2) 習熟度や関心に応じて、適宜プリントを利用することもあります。

(3) 彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

第14週・第15週

まとめ・総復習・・・定期試験の返却、解説もします。今後の学習の方向性を立てるのに役立ててください。

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト (毎週)、小テスト、予習復習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリント

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

(60点以上を合格とします。)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリントを適宜配布します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	野村 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

学修目標

外国語 I (英語) では、入学時のプレイスメントテストにより 3 レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この 2 J クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

1	Lesson 15	態 (1)
2	Lesson 16	態 (2)
3	Lesson 17	不定詞 (1)
4	Lesson 18	不定詞 (2)
5	Lesson 19	不定詞 (3)
6	Lesson 20	動名詞 (1)
7	Lesson 21	動名詞 (2)
8	Lesson 22	分詞 (1)
9	Lesson 23	分詞 (2)
10	Lesson 24	関係代名詞 (1)
11	Lesson 25	関係代名詞 (2)
12	Lesson 26	関係代名詞 (3)
13	Lesson 27	比較 (1)
14	Lesson 28	比較 (2)
15	まとめ	

評価

以下の割合で点数化し、60 % 以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 期末試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

テキスト 松井豊次 他 『First Year English』 開文社出版

参考書、辞典等 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ~ (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語 (英語・フランス語・スペイン語・中国語)のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語 (英語)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《後期》

- ・比較 ・不定詞 ・分詞 ・動名詞 ・命令文 ・受動態 ・完了形 ・関係代名詞
- ・接続詞 ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、文法事項の小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

《テキスト》武田修一ほか著、『Enjoyable Reading -100 Key Sentence Patterns- (読んで身につく基本文型 100)』(成美堂)

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(1)科目の性格

2010年度以前に入学し、英語IB (購読) を再履修する学生さんのための科目で、3レベルのうちの中級クラスです。昨年度のクラスレベルにしたがって登録してください。

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

(2)科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(3)学修目標

外国語I (英語) / 英語IB (購読) では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

第1週・・・オリエンテーション

第2週～第13週

(1) 前期の勉強をさらに進め、比較、関係詞などの文法項目を確認し、また、それらの文法的な知識を使って英文を正しく読解する力を付けてもらいます。日常的な事柄を英語で発信でき、基本的な英文であれば果敢に挑戦できるような英語力を身に付けてもらうことを目標とします。

(2) 習熟度や関心に応じて、適宜プリントを利用することもあります。

(3) 彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

第14週・第15週

まとめ・総復習・・・定期試験の返却、解説もします。今後の学習の方向性を立てるのに役立ててください。

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト (毎週)、小テスト、予習復習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリント

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格：これは2010年度以前に入学した、旧カリキュラム「英語IB(購読)」の再履修者用の科目です。このクラスは3レベルうちの初級クラスです。以前のクラスレベルに従って登録してください。

この科目は、新カリキュラム「外国語I(英語)」と同時開講です。「外国語I(英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要：英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標：外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

日本の女子大生がロスでホームステイをするというストーリーのなかで基本文法の復習をするという教科書を使います。観光、ショッピング、料理、デートなどの身近なトピックが多く、英語があまり得意でなくても楽しめると思います。

- (1)初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきたいと思います。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。
- (6)後期試験を行い、返却して解説します。

(以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。)

第1回:Unit 3 数えられる名詞と数えられない名詞 第2回: Unit4 代名詞/不定詞・動名詞 (1)第3回: Unit 4 (2) 第4回:Unit 13助動詞(1) 第5回:Unit 13(2) 第6回:Unit 12受動態(1) 第7回: Unit 12(2) 第8回:Unit 8 場所や時を表す前置詞 第9回:Unit 14接続詞 第10回:Unit 5形容詞、副詞 第11回:Unit 9形容詞の比較級と最上級(1) 第12回: Unit 9 (2) 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験： 60% (2) 平常点： 40% (平常点に含まれるのは、後期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Robert Hickling、磯 達夫『On Your Way!異文化体験で学ぶ大学英語の基礎』

(金星堂、2000円、フジシヨップ扱い) その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、2レベル(中級・上級)のうちの中級クラスです。昨年度の英語 B (講読)の単位が取れなかった学生は、昨年度のクラスレベルに従って、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

英語 B (講読)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を必ず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・一般動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形(平叙文、否定文、疑問文)
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。なお、合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト〔隔週〕、熟語テスト〔隔週〕、予習および授業態度)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：Timothy Kiggell and Katsuhiko Muto 『Prism -rose-』 (MacMillan Language House)

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

(60点以上を合格とします。)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリントを適宜配布します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格：

この科目は2010年度以前に入学した、旧カリキュラム「英語IB(講読)」再履修者用の科目で、新カリキュラム「外国語I(英語)」と同時開講です。このクラスは3レベルのうちの初級クラスです。以前のクラスレベルに従って登録してください。

「外国語I(英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要：英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標：外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

イラストや図を使った文法説明や、身近なトピックを扱った読解問題、英語に関するコラム、TOEICスタイルのリスニング問題など、様々な角度から英語の勉強に取り組めるような教科書を使って、基本英文法の復習と確認から始めます。

(1)初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきたいと思います。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。(6)後期試験を実施し、返却して解説します。

(以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。)

第1回:Unit 11 助動詞(1) 第2回: Unit11(2) 第3回: Unit 19 受動態と能動態

第4回:Unit 15動名詞と不定詞(1) 第5回:Unit 15(2) 第6回:Unit 13,14 形容

詞(句)、副詞(句) 第7回: Unit 18比較(1) 第8回:Unit 18(2) 第9回:Unit16,

17前置詞 Unit 20接続詞 第10回: Unit 21,22関係詞(1) 第11回 Unit 21,22

(2) Unit 24仮定法(1) 第12回: Unit 24 (2) 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験: 60% (2) 平常点: 40% (平常点に含まれるのは、後期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

本多吉彦、土屋武久『College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語』

(金星堂、1900円、フジショップ扱い) その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、3レベル(初級・中級・上級)のうちの上級クラスです。昨年度の英語 B (講読)の単位が取れなかった学生は、昨年度のクラスレベルに従って、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

英語 B (講読)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力に加えて、短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《後期》

- ・比較 ・不定詞 ・分詞 ・動名詞 ・命令文 ・受動態 ・完了形 ・関係代名詞
- ・接続詞 ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、文法事項の小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

《テキスト》武田修一ほか著、『Enjoyable Reading -100 Key Sentence Patterns- (読んで身につく基本文型 100)』(成美堂)

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの必修科目で、2レベル(中級・上級)のうちの中級クラスです。昨年度の英語 B (講読)の単位が取れなかった学生は、昨年度のクラスレベルに従って、登録するクラスを選んでください。さらに英語を学びたい場合は、社会情報学部の英語実践科目群や、共通科目の外国語選択科目を選択します。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

英語 B (講読)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を必ず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・一般動詞(平叙文、否定文、疑問文)
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形(平叙文、否定文、疑問文)
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。なお、合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト〔隔週〕、熟語テスト〔隔週〕、予習および授業態度)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：Timothy Kiggell and Katsuhiko Muto 『Prism -rose-』 (MacMillan Language House)

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格: これは、2010年度以前に入学した英語IB(購読)再履修者用科目で、2レベルのうちの初級クラスです。各自のクラスレベルにしたがって登録してください。この科目は、新カリキュラム「外国語I(英語)」と同時開講です。「外国語I(英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要: 英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標: 外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

クイズに挑戦したり、好きな食べ物について語ったりしたり、デートやショッピングなどを話題に取り上げたりしながら基本文法の復習をするという教科書を使います。身近なトピックが多く、英語があまり得意でなくても楽しめると思います。

(1)初歩的なことでも何でも分からないことは言ってください。今まで英語が苦手でも、これから得意にしていきましょう。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】 これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。(6)後期試験を実施し、返却して解説します。

(以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。また以下の予定をご覧になるとお分かりのように、教科書の順番通りに授業を進めるわけではありません。)

(後期) 第1回: Unit 11助動詞(1) 第2回:Unit 11(2) 第3回 Unit 3名詞・代名詞

第4回: Unit 5 前置詞 第5回:Unit 6 接続詞 第6回: Unit 12 受動態(1) 第7回

: Unit 12(2) 第8回: Unit 15 不定詞・動名詞 (1) 第9回: Unit 15 (2)

第10回:Unit 13形容詞・副詞 第11回:Unit 14比較級・最上級(1) 第12回: Unit14

(2)第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験： 60% (2) 平常点： 40% (平常点に含まれるのは、後期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

山本、大須賀、真野、他 『English Ace コミュニケーションのための実践基礎英語』

(成美堂、1900円、フジショップ扱い) その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3,4	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格

この科目は、旧カリキュラム英語IIA (購読) の再履修者用で、新カリ「外国語III (英語)」と同時開講です。

「外国語III (英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II (英語)」、「外国語IV (英語)」(25年度開講予定)を選択します。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。「外国語II (英語)」と「外国語III (英語)」の履修の順序はどちらが先でも構いません。

科目の概要および 学修目標

外国語I (英語) を履修した学生を対象とし、外国語I (英語) で養成した総合的な英語力のうち特に、英文を読んで理解する力、英文を聞き取る能力をさらに高めることを目標とします。「読む」ことについては、精読・速読などのいろいろな方法を学び、ある程度まとまった分量の英文を読む力を養成します。また、「聞く」ことについては、ナチュラルスピードに近い英文を聞き取る力を養成します。

内容

『ヘンゼルとグレーテル』、『眠り姫』、『不思議の国のアリス』などの世界の名作物語を英語で読んだり聴いたりする教科書を使い、英語読解力・聴解力を高めることを目標とします。世界で古くから親しまれてきた物語ですから、英語があまり好きでなくても楽しめると思います。

(1)基本的な文法事項の復習、確認も行いますので、分からないことは何でも言ってください。英語の基本的能力に自信がなくても勉強する意欲があれば大丈夫です。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】

これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。

(6)前期試験を実施し、返却、解説をします。

第1回・・・オリエンテーション (以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。第1回のオリエンテーションで詳しいことはお話しします。)

第2回: Pre-Unit: Jack and Beanstalk
第3回: Unit 1: Sinbad the Sailor (1)
第4回: Unit 1: Sinbad the Sailor (2)
第5回: Unit 2: Hansel and Gretel(1)
第6回: Unit 2: Hansel and Gretel(2)
第7回: Unit 3: Puss in Boots(1)
第8回: Unit 3: Puss in Boots(2)
第9回: Unit 4: Sleeping Beauty(1)
第10回: Unit 4: Sleep

ing Beauty(2)第11回: Unit 5: The Three Spinners, Part 1第1

2回: Unit 6: The Three Spinners, Part 2 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期試験: 60% (2) 平常点: 40% (「平常点」とは前期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。

詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書) 上村淳子、『English Cradle: Classic Tales from around th

e World 目と耳で読む世界の名作』(センゲージラーニング, CD付き2100円、フジシヨップ扱い) その他プリント。

(辞書) 辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書) 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (講読)		
担当教員名	野村 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、以下の3グループの学生を対象とする混合クラスです。

- (1) 2011年度生で外国語 (英語) として履修する学生
- (2) 心理・福祉2010年度生 (またはそれ以前の入学生) で、英語 AB 必修を今年度落とした学生
- (3) 食栄・幼児・児童2010年度生 (またはそれ以前の入学生) で、英語 AB 選択必修として選んだ学生で、今年度落としてまた履修したい学生

科目の概要

英語 で身につけた、文の構造に関する基礎的知識を活用しながら、英語の運用能力を確かなものにすることを目標とします。そのために、英語 に引き続き、英文を読み取る、英文を聞き取る、といったコンプリヘンションの能力を高めるための授業と平行し、クラスのレベルに応じて、英文を書く、英語で発話するといったプロダクションの能力を高める内容を盛り込み、総合的な英語力を伸ばしていきます。

学修目標

このクラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

1	Unit 1 文の要素
2	同上
3	Unit 2 基本5文型
4	同上
5	Unit 3 第1文型、be動詞・一般動詞
6	同上
7	Unit 4 動詞の種類
8	同上
9	Unit 5 第2文型、名詞 (1)
10	同上
11	Unit 6 名詞
12	同上
13	Unit 7 第3文型、代名詞 (1)
14	同上
15	まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点を満たなかった場合は再試験を

実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】 田中 保 (他) 『Make It Clear』 朝日出版

【推薦書】 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. ねらい

科目の性格

この科目は、旧カリキュラム英語IIB (講読) の再履修者用で、新カリ「外国語III (英語)」と同時開講です。

「外国語III (英語)」は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II (英語)」、「外国語IV (英語)」(25年度開講予定)を選択します。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。「外国語II (英語)」と「外国語III (英語)」の履修の順序はどちらが先でも構いません。

科目の概要および 学修目標

外国語I (英語) を履修した学生を対象とし、外国語I (英語) で養成した総合的な英語力のうち特に、英文を読んで理解する力、英文を聞き取る能力をさらに高めることを目標とします。「読む」ことについては、精読・速読などのいろいろな方法を学び、ある程度まとまった分量の英文を読む力を養成します。また、「聞く」ことについては、ナチュラルスピードに近い英文を聞き取る力を養成します。

内容

『ヘンゼルとグレーテル』、『眠り姫』、『不思議の国のアリス』などの世界の名作物語を英語で読んだり聴いたりする教科書を使い、英語読解力・聴解力を高めることを目標とします。世界で古くから親しまれてきた物語ですから、英語があまり好きでなくても楽しめると思います。

(1)基本的な文法事項の復習、確認も行いますので、分からないことは何でも言ってください。英語の基本的能力に自信がなくても勉強する意欲があれば大丈夫です。(2)習熟度や関心、必要に応じて、プリントを利用することもあります。(3)原則として毎回小テスト(所要時間5分から10分)を行います。授業内容が理解できていて、復習をしていればできるテストです。(4)2,3週に一度、語句、文法などの復習テスト(所要時間10分から20分)を行います。(5)読解やリスニング問題などの課題を時々出します。【(3)(4)(5)は受講生の様子を見ながら適宜行います。】

これら(3)(4)(5)、その他授業への参加度が平常点に入ります。

(6)後期試験を実施し、返却して解説します。

(以下、授業進行予定ですが、変更の可能性もあります。)

第1回: Unit 7: Alice in Wonderland, Part 1 (1)第2回: Unit 7
: Alice in Wonderland, Part 1 (2) 第3回: Unit 8: Alice in
Wonderland, Part 2 (1) 第4回: Unit 8: Alice in Wonderlan
d, Part 2 (2) 第5回: Unit 9: Aladdin and the Lamp, Part1(
1)第6回: Unit 9: Aladdin and the Lamp, Part1(2)第7回:Unit 1
0: Aladdin and the Lamp, Part2(1)第8回: Unit 10: Aladdin

and the Lamp, Part2(2)第9回: Unit 11: Ali Baba and the Forty Thieves, Part 1第10回: Unit 12: Ali Baba and the Forty Thieves, Part 2 第11回: Unit 13: Pinocchio, Part 1 第12回: Unit 14: Pinocchio, Part 2 第13回:総復習 第14回:まとめ(1) 第15回:まとめ(2)

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 後期試験: 60%(2) 平常点: 40% (「平常点」とは後期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。

詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)上村淳子、『English Cradle: Classic Tales from around the World 目と耳で読む世界の名作』(センテージラーニング, CD付き2100円、フジショップ扱い)その他プリント。

(辞書)辞書は今お持ちの物を初回授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語 B (講読)		
担当教員名	野村 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、以下の3グループの学生を対象とする混合クラスです。

- (1) 2011年度生で外国語 (英語)として履修する学生
- (2) 心理・福祉2010年度生(またはそれ以前の入学生)で、英語 AB必修を今年度落とした学生
- (3) 食栄・幼児・児童2010年度生(またはそれ以前の入学生)で、英語 AB選択必修として選んだ学生で、今年度落としてまた履修したい学生

科目の概要

英語 で身につけた、文の構造に関する基礎的知識を活用しながら、英語の運用能力を確かなものにすることを目標とします。そのために、英語 に引き続き、英文を読み取る、英文を聞き取る、といったコンプリヘンションの能力を高めるための授業と平行し、クラスのレベルに応じて、英文を書く、英語で発話するといったプロダクションの能力を高める内容を盛り込み、総合的な英語力を伸ば していきます。

学習目標

このクラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

1	Unit 8 代名詞(2)
2	Unit 9 第4文型、形容詞
3	同上
4	Unit 10 第5文型、副詞
5	同上
6	Unit 11 冠詞
7	同上
8	Unit 12 前置詞
9	同上
10	Unit 13 接続詞
11	同上
12	Unit 14 関係詞
13	同上
14	Unit 15 助動詞
15	まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点を満たなかった場合は再試験を

実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】田中 保 (他) 『Make It Clear』 朝日出版

【推薦書】 授業で適宜紹介します。

科目名	英語 A (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 A (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 A (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 A (英会話)		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course aims to improve students' English communication skills. The focus is on speaking and listening. Students will have the chance to speak in every lesson.

We will speak about a variety of topics related to everyday life, recent news, and problems and issues facing young people today. Students will carry out a mini-research project in pairs and present it to the class as a power-point presentation in English.

内容

Introductions/Spring Vacation
 The Beauty of the Seasons
 The History of the Hamburger
 The Importance of English
 Golden Week
 How the Internet Evolved
 Liquid Candy
 Travel in Japan
 The Secret of Happiness
 Shopping on the Internet
 Do Aliens & UFO's Exist?
 The Happiest Country in the World
 Secondhand Smoke

評価

Grades will be based on participation in class (20%), homework exercises (15%), course work (15%), and a mini-research project (50%).

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Life Topics by Takashi Shimaoka & Jonathan Berman Nan'Un-Do

科目名	英語 B (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 B (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 B (英会話)		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course aims to improve students' English communication skills. The focus is on speaking and listening. Students will have the chance to speak in every lesson.

We will speak about a variety of topics related to everyday life, recent news, and problems and issues facing young people today. Students will carry out a mini-research project in pairs and present it to the class as a power-point presentation in English.

内容

Introductions/Summer Vacation

Summer Vacation

Plastic Surgery

What Colors Tell About You

Free Music

Ghosts

Fast Food & Health

Artificial Insemination

The Dangers of Credit Cards

Young Men: No Girls, No Money

Old Media & New Media

Women in College

Gene Therapy

評価

Grades will be based on participation in class (20%), homework exercises (15%), course work (15%), and a mini-research project (50%).

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Life Topics by Takashi Shimaoka & Jonathan Berman Nan'Un-Do

科目名	英語 B (英会話)		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 小学校教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in travel and work will improve.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three- Topics that are close to the students lives, both school and family will be discussed.

Week Four to Six- Expanding topics to discuss broader issues is the goal. Students will learn to give opinions, explanations, and ask questions.

Week Seven to Nine- Oral practice continues with speaking tests in groups, feedback from peers and teacher, and building vocabulary for a variety of topics.

Week Ten-fifteen - Students will continue to work on speaking with a variety of activities such as conducting surveys and giving summaries of short stories. The last few weeks will concentrate on speaking about new topics in small groups.

評価

Students are evaluated on participation (30%) and homework (30%), tests and quizzes (40%),

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	英語 A (時事英語)		
担当教員名	湊 和夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 養護教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新聞・放送の英語ニュースの理解力を高めることを目標とする。

この授業で使用するテキストは、米国で「英語を母国語としない人を対象」として発行されている NEWS FOR YOU 紙の記事をベースに作成されている。すなわち、それほど難解ではない。テキストの内容は、政治、経済、社会、科学など多岐にわたる。

毎回の授業では、ほぼ全員の受講者に、朗読、翻訳、意見発表などをして頂く。

内容

1 回目の授業では、時事英語に特有な語法や表現について講義する。

2 回目から 1 4 回目までの授業では、テキストブックの次の各章の順を追って、各章を 1 回もしくは 2 回で終えるようにしながら、講義を進める。

- 1 . なぜガソリン価格は高騰しているのか
- 2 . 日本では、一連の出来事が大災害につながった
- 3 . 空港スキャナー、プライバシーについての懸念をあらわに
- 5 . 若い未亡人、ハイチから双子の孤児を養子に
- 6 . ながら族はしばしば効率の悪いことが明らかに
- 8 . ウェブサイトが行方不明と死者の照合を手助け
- 10 . イギリス : 怠けすぎ、それとも働きすぎ ?
- 12 . 看護師は医師の役割を担うべき ?
- 13 . サンゴ礁が死ぬと地球規模の影響
- 14 . 男性は結婚から得るもの多し、と報告書
- 15 . コペルニクス、英雄として改葬
- 18 . 公害について報道するジャーナリストは危機に直面、とメディア権利団体
- 19 . ベルリンの壁は救うべきだった ? ベルリンつ子は反対

1 5 回目の授業で、まとめを行う。

評価

口頭発表と小テスト (4 0 点)、試験 (6 0 点)、計 1 0 0 点満点で、6 0 点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

大月実・Lena Vidahl 編著 News for You 2012/2013 Edition (やさしいメディア英語 2012/2013 年版)

成美堂

科目名	英語 B (時事英語)		
担当教員名	湊 和夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 養護教諭一種免許状		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、前期で学んだ「英語 A (時事英語)」の継続であり、引き続き、新聞・放送の英語ニュースの理解力を高めることを目標として行われる。

ただし、テキストは前期と違うものを使用する。後期に使用するテキストは、The Daily Yomiuri, The Japan Times など、日本で発行されている英字紙の記事が大半を占める。

毎回の授業では、受講者に朗読、翻訳、意見発表などを求める。

内容

1 回目の授業では、時事英語に特有な語法や表現について講義する。

2 回目以降の授業では、この教科書の計 24 章のうち、次の 13 章について、各章を毎回の授業で読み終えるようにしながら、講義を進める。

- 第 3 章 プロボノが社会を変える
- 第 5 章 フェアトレードで国際貢献
- 第 7 章 電子書籍時代の幕は開いたけれど
- 第 9 章 世界の中心はどこ？
- 第 10 章 繊維を木材に変えた男
- 第 12 章 自販機大国の最新事情
- 第 14 章 中小企業のキラリと光る新技術
- 第 16 章 健康も美容もハイテクで
- 第 18 章 里山も里海も守らなきゃ
- 第 19 章 日本力を発信せよ
- 第 20 章 ハイテクトイレは日本の自慢
- 第 21 章 産学官一体で殴り込む
- 第 23 章 サイボーグ昆虫のアレコレ

15 回目の授業で「まとめ」を行う。

評価

口頭発表と小テスト (40 点)、試験 (60 点)、計 100 点満点で、60 点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

深山晶子編著 Social Trends (メディアで読み解く現代英語) 三修社 2012 年刊。

科目名	フランス語C（応用）		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。まず、教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。このため、日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます（これは失敗しても何度も受けられる）。

また、フランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れます。前期は現在形まで学びます。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号、フランス語の音、テスト用基本単語のプリント配布
- 【第2回】あいさつと自己紹介 文法 動詞?treとavoir/職業など
- 【第3回】「何が好き？」第一群規則動詞 名詞の性と数/ 最近のフランス
- 【第4回】「何が好き？」否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞 フランスの地理
- 【第5回】「紹介・家族は？ 家は？」 動詞「venir」 否定文
- 【第6回】「紹介・家族は？ 家は？」 形容詞の性と数/疑問文/所有形容詞
- 【第7回】「何をする？ どこに行く？」動詞aller/faire 指示形容詞/前置詞と定冠詞の縮約形/フランスの文化1
- 【第8回】「何をする？ どこに行く？」疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 不規則動詞 aller/venir/faire/prendre の応用
- 【第9回】「どんな授業が好き？」疑問形容詞/比較級/命令法
- 【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現；天気、月・数(序数) フランスの文化2
- 【第11回】「何時に待ち合わせ？」 疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)、最上級、/ 暦
- 【第12回】「何時に待ち合わせ？」 代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現
- 【第13回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求・可能・義務を示す動詞)
- 【第14回】「誕生日おめでとう」不規則変化の動詞/フランスの社会問題
- 【第15回】復習とまとめ

評価

単語テスト3割、筆記テスト7割 60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 「改訂版トーム・アン」 フランソワ・ルーセル/丸川誠司著 第三書房

科目名	フランス語D（会話）		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

ここではフランス語の会話とフランス文化を中心に学びます。フランスの若者の学校生活を背景にしたビデオを通して、基礎的な会話表現を増やしていくことを目指します。会話や文法の学習が容易になるよう、数字、建物、天候や時間の表現に必要な単語を項目ごとに暗記し、口頭テストとします。この口頭テストは失敗しても何度も受けられ、全体の成績の30%となります。またテーマの節目に、ビデオや映画鑑賞も含めて、パリやフランスの歴史と芸術を学習します。文法はフランス詩などを通して、過去形を学びます。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】「昨日何をした？」過去時制1） 複合過去1(avoir+過去分詞) / フランスの社会問題1 / パリの街 (芸術散歩)
- 【第2回】「昨日何をした？」過去時制1） 複合過去2(?tre+過去分詞) 洋服屋で
- 【第3回】複合過去時制の応用 Jacques Pr?vertの詩
- 【第4回】「君が好き」補語人称代名詞（直接目的語と間接目的語）
- 【第5回】「病院で」（過去時制2） 半過去時制 / 関係代名詞 / 中性代名詞1)en
- 【第6回】「食事に呼ばれる」強調構文 / 受動態 / internet用語 / 中性代名詞2) y
- 【第7回】「何になりたい？」単純未来 / 観光 「フランスの芸術」（音楽・美術）
- 【第8回】「何になりたい？」ジェロンディフ（～しながら）
- 【第9回】「パリの観光」ノートルダム寺院とセーヌ川 / 感嘆文
- 【第10回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して
- 【第11回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して
- 【第12回】後期の復習 Jacques Pr?vertの詩を通して
- 【第13回】平易なフランス文を読む（教科書から）
- 【第14回】フランス映画「アメリー」からよく使う表現を学ぶ
- 【第15回】後期のまとめとフランス語の叙法について（直説法・条件法・接続法など）

評価

評価 単語テスト3割、筆記テスト7割 60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 「改訂版トーム・アン」 フランソワ・ルーセル/丸川誠司著 第三書房

科目名	スペイン語C (応用)		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course introduces the student to the "Spanish-speaking" world with emphasizes on the culture, language, and influence. A basic introduction to the Spanish languages is given.

内容

The student studies all the Spanish speaking countries with the emphasis on Spain, Mexico, and Peru. Videos, music, and literature are discussed.

Week One- Introductions

Week Two to Five- A survey of Spanish speaking countries. A brief introduction into the Spanish language with exercises on pronunciation and accentuation.

Week Six to Ten- A brief biography of Frida Kahlo with Mexican artifacts displayed. Spanish vocabulary studied with beginning phrases and idioms related to the weather and family

Week Eleven to Thirteen- Spanish grammar, verb synopses, and Peruvian food and geography introduced

Week Fourteen to Fifteen- Review of all topics discussed above. Presentation or report

評価

A grade is determined according to achievement and activity in class (50%), tests and quizzes (30%), and group work (20%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Hola, Que Tal?" Isano, et al., Asahi Press

科目名	スペイン語D (会話)		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (H) - 共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This class studies the rudiments of the Spanish language and a sampling of Spanish culture.

The Argentine legend Eva Peron, "Evita" is studied from a political and linguistic point of view. Spanish food is introduced via locally made menus, videos and brochures.

内容

The class will have exercises and discussions on the Spanish language to help elucidate the "Spanish-speaking" world. Role plays and pair work will be utilized.

Week One- Introductions

Week Two- The rudiments of the Spanish language: pronunciation and accentuation

Week Three to Week Seven- An overview of the Spanish language- articles, verb tenses and moods, basic vocabulary devoted to the family, relatives, and friends.

Week Eight- A study of Evita Peron and Argentina

Week Nine- Spanish numbers and oral contests such as Spanish bingo

Week Ten- Spanish pronouns and the verb ser

Week Eleven to Fourteen- Spanish idioms and verb analyses- tener, querer, haber, salir, and estar.

Week Fifteen- Report and/or presentaion

評価

The grade will be based on projects and reports (40%), class activity (40), and fluency in the languages (20%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Hola, Que Tal?" Isano, et al., Asahi Press

科目名	中国語C（応用）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国である中国で使われている言葉を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音を常にチェックします。また、より高度な文法を学びます。さらに、語彙を増やして自分の言いたいことを「中国語で言える」「中国語で書ける」よう、練習を積み重ねます。

学修目標

1. テキストを正しい発音で読めること
2. 練習問題が完璧にできること
3. やや長い文章を聴いて理解できること
4. 言いたいことを言え、かつ書けること

希望する学生には中国語検定試験準4級・4級の情報を与えますので、ぜひともチャレンジしてみましょう。

内容

1	中国語とは・発音復習
2	中国語の文法確認
3	第1章 基本の基本 名詞
4	第1章 基本の基本 数詞
5	第2章 基本文型 形容詞の使い方
6	第2章 基本文型 動詞の使い方
7	第3章 動態表現
8	第4章 動詞の前にくる修飾語 副詞 助動詞
9	第4章 動詞の前にくる修飾語 介詞 状況語
10	作文練習
11	リスニング練習
12	中国語検定試験過去問題解説
13	総括
14	確認作業
15	まとめ

評価

小テスト（30点）と授業態度（20点）、さらに試験（50点）を加えて評価を行ない、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス
その他、プリント・検定試験過去問題などを配布します。

科目名	中国語D（会話）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（H）-共通科目		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国である中国で使われている言葉を学習します。

科目の概要

授業では正しい発音を常にチェックします。また、より高度な文法を学びます。さらに、語彙を増やして自分の言いたいことを「中国語で言える」「中国語で書ける」よう、練習を積み重ねます。

学修目標

1. テキストを正しい発音で読めること
2. 練習問題が完璧にできること
3. やや長い文章を聴いて理解できること
4. 言いたいことを言え、かつ書けること

さらに、希望する学生には中国語検定試験準4級・4級の情報を与えますので、ぜひともチャレンジしてみましよう。

内容

1	第1章～第4章の復習
2	第5章 補語 方向補語・結果補語・数量補語
3	第5章 補語 様態補語・可能補語
4	第6章 特殊短文 使役文・受身文
5	第6章 特殊短文 比較文
6	第7章 その他 強調文・処置文
7	第7章 その他 複文・慣用表現
8	中国の食文化映像鑑賞
9	作文練習
10	リスニング練習
11	中国語検定準4級過去問解説
12	中国語検定4級過去問解説
13	復習と整理
14	総括
15	まとめ

評価

小テスト（30点）と授業態度（20点）、さらに試験（50点）を加えて評価を行ない、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス
その他、プリント・検定試験過去問題などを配布します。

科目名	青年心理学		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(H)-共通科目		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格/認定心理士(心理学科)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

青年期は、「子ども」から「大人」への移行期であり、身体的・性的成熟、精神的・社会的成熟が相互に関わりあって人格の統合へと向かう時期である。この時期には、急激な身体的変化や認知能力の発達によって、多くの者が、それまで気がつかなかった自分自身のことや、人間関係、社会との関わりについて深く考え、ときに思い悩むようになる。青年期には何が起こるのか、青年期とは私たちにとってどのような意味を持っているのか。本講義では、青年期の成立や青年心理学の研究方法を学習するとともに、青年期の身体的発達、自己とアイデンティティ、性と性役割、職業観と進路選択など青年期の心理学的問題に焦点をあて、わかりやすく解説していく。青年期の最中にある受講生諸君にとって、講義内容を自分自身の問題としてとらえ、自ら考える契機と成ることを目標とする。

内容

1	ガイダンス：授業の概要
2	青年期とは
3	青年心理学の成立
4	青年心理学の研究方法
5	大人になること
6	青年期の身体的変化
7	青年期の自己(1)自己理解・自尊感情
8	青年期の自己(2)アイデンティティ
9	性役割
10	理解度の確認
11	将来決定(1)：職業興味検査
12	将来決定(2)：進路決定と職業
13	青年期の人間関係
14	青年期の感情
15	まとめ

評価

期末テスト60点+中間テスト30点+授業内の課題10点とする。60点以上を合格とし、達しない場合再試験を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業開始後に指定する。必要に応じて資料を配付する。